

令和4年度
公益財団法人くまもと地下水財団
事業年報



目 次

I. 財団設立経緯と役割	1
I - 1. 設立経緯	1
I - 2. 組織体制	3
I - 3. 財団の役割	4
I - 4. 事業の概要	5
I - 5. 事業費の推移	5
II. 事業報告	6
II - 1. 地下水環境調査研究事業	6
II - 2. 地下水質保全対策事業	10
II - 3. 地下水涵養推進事業	12
II - 4. 地下水採取・使用適正化推進事業	17
(公財) くまもと地下水財団 10 周年記念事業	19
III. 参考資料	21

I. 財団設立経緯と役割

I-1. 設立経緯

阿蘇外輪山西麓から熊本平野及びその周辺台地に広がる熊本地域 11 市町村は、地域全体で一つの地下水盆を共有しており、そこから得られる地下水は、約 100 万人の地域の人々の暮らしをはじめ、農業、工業など産業活動の礎となっており、地域を支える貴重な資源です。

しかし、近年地下水かん養量の減少による地下水位の低下や、硝酸性窒素などによる水質の悪化がみられるなど、水量・水質の両面の課題を抱えており、地下水を取り巻く環境は厳しさを増しています。

私達は、このすばらしい財産である地下水を大切に守り、未来の子ども達へ引き継いでいかなければなりません。そのためには、熊本地域の地下水の水量・水質の改善は喫緊の課題であり、一日も早くその対策を実行に移していくことが求められています。

このような中、地下水に関する調査研究を進めるとともに、その成果を踏まえた効率・効果的な地下水保全対策を広域的に実施し、地下水環境の改善を図るため、(財)熊本地下水基金(以下「基金」という。)を母体として既存の地下水保全組織を統合し平成 24 年 4 月 1 日、「公益財団法人くまもと地下水財団」が設立されました。

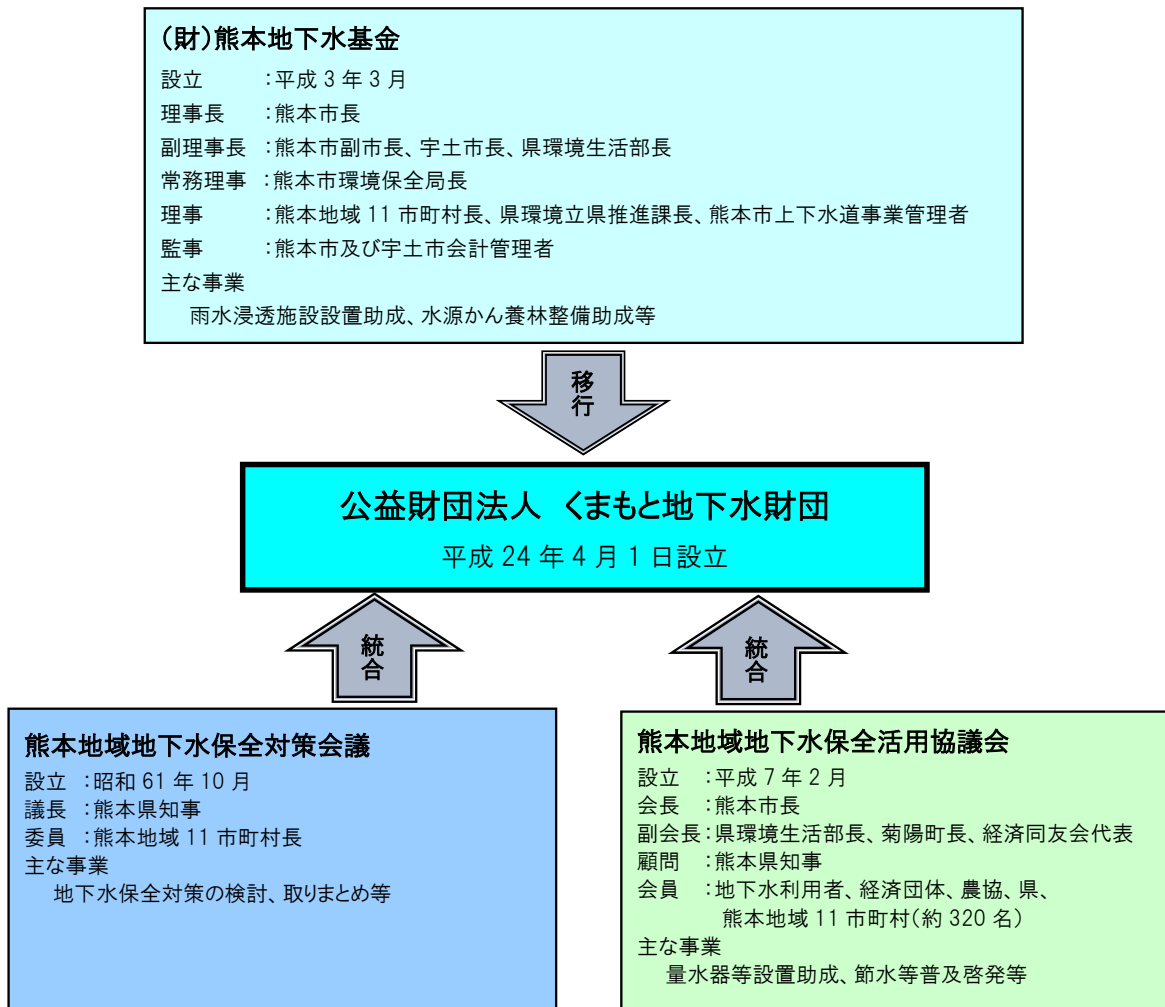
※ 熊本地域とは、地下水盆を共有する熊本市、菊池市(旧泗水町、旧旭志村)、宇土市、合志市、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町の 11 市町村



熊本地域の地下水の流れ

年 月	主 な 事 項
平成 20 年 9 月	熊本地域地下水保全対策会議（以下「対策会議」という。）において「熊本地域地下水総合保全管理計画」を策定し、地下水保全の推進体制の検討を明記
平成 21 年 5 月	対策会議、熊本地域地下水活用協議会（以下「活用協議会」という。）及び基金の既存三組織を統合した新組織について検討開始
平成 22 年 10 月	対策会議及び基金理事会において、基金を母体に、対策会議及び活用協議会の役割・事業を引き継ぎ、公益財団法人へ移行することで合意
平成 23 年 5 月	対策会議及び基金理事会において、組織・役員体制等について合意
平成 23 年 7 月	活用協議会の理事会・総会において新財団への統合計画の承認
平成 23 年 10 月	対策会議及び基金理事会において公益移行計画の承認
平成 23 年 12 月	熊本県公益等認定審議会において、公益認定の基準に適合の答申
平成 24 年 4 月	4 月 1 日付けで公益財団法人くまもと地下水財団への移行登記完了・発足

くまもと地下水財団設立イメージ



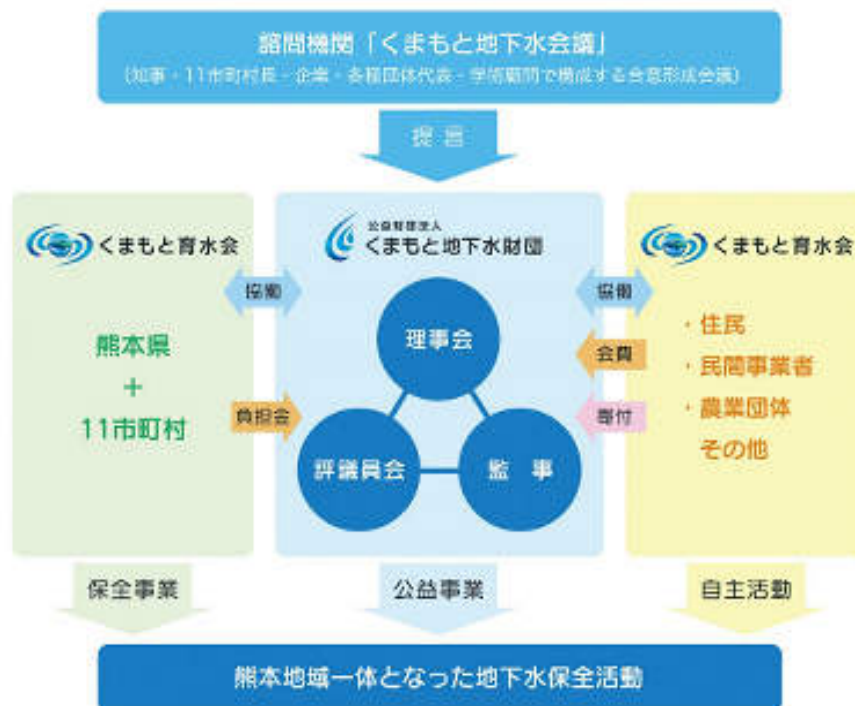
I - 2. 組織体制

財団の組織は、評議員会・理事会・監事の3つの法定機関と、諮問機関「くまもと地下水会議」及び賛助会「くまもと育水会」の2つの任意組織で構成されています。

それぞれの構成員については、地域一体となった地下水保全を標榜している趣旨を踏まえ、熊本県・11市町村の長又は主要職員、地下水採取事業者、経済団体等関係者、学識経験者等で構成されています。

- 評議員会 : 理事・監事の選解任、決算・定款変更等の承認
- 理事会 : 事業計画など業務執行の決定
- 監事 : 理事の職務執行の監査
- 諮問機関「くまもと地下水会議」
 - : 知事を議長とする諮問機関で、広域的な地下水保全の方向性を検討するとともに、財団の運営・活動等に対する支援・助言等を実施
- 賛助会「くまもと育水会」
 - : 財団活動を支援する任意の組織であり、定款に基づき設置

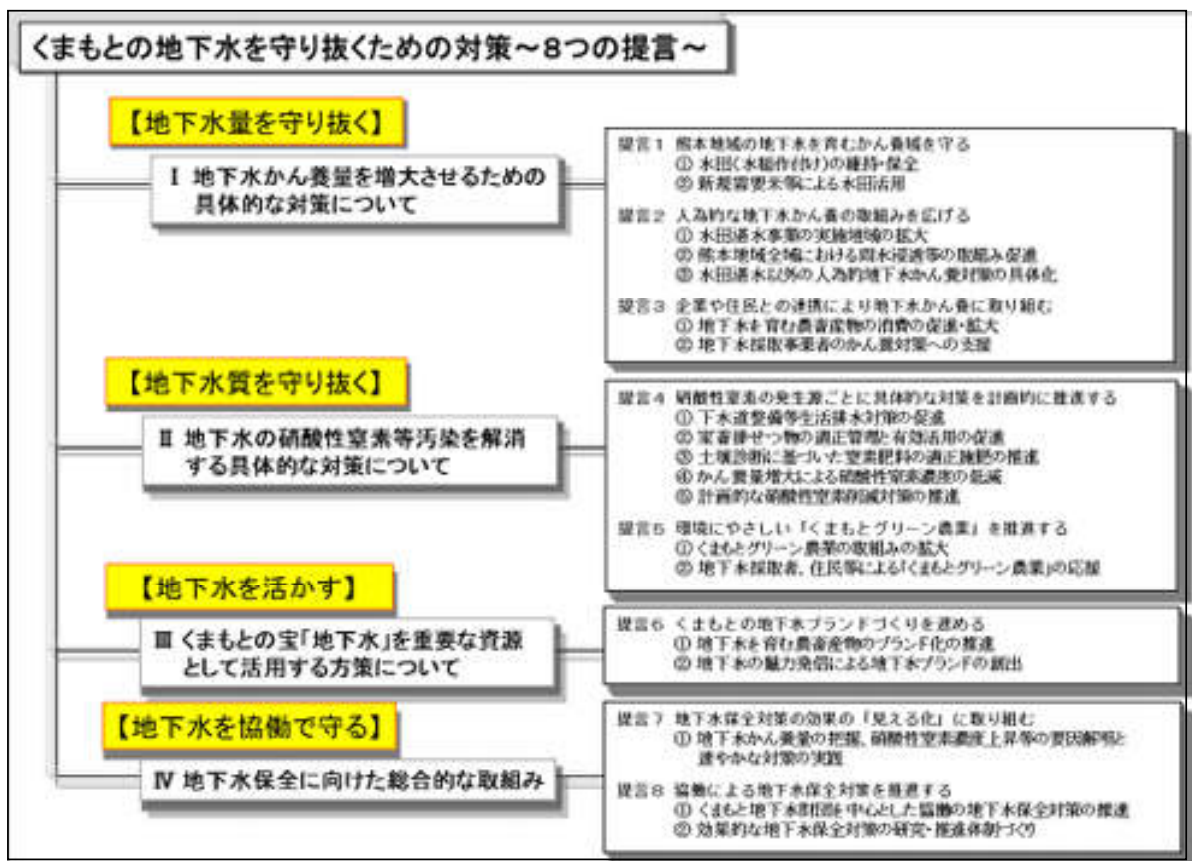
くまもと地下水財団と各団体との関係



I-3. 財団の役割

平成24年7月に財団の諮問機関である「くまもと地下水会議」に対し、「くまもとの地下水を守り抜くための対策について」を諮問し、約2年にわたり議論が重ねられ、平成26年3月に「くまもとの地下水を守り抜くための対策～8つの提言～」として答申を受けました。

この提言を基に、財団は4つの基本方針を定め、市町村の枠を超え、熊本地域一体となって地下水保全を推進する中心組織として、持続可能な地下水利用のための広域的な地下水保全に積極的に取り組んでいます。

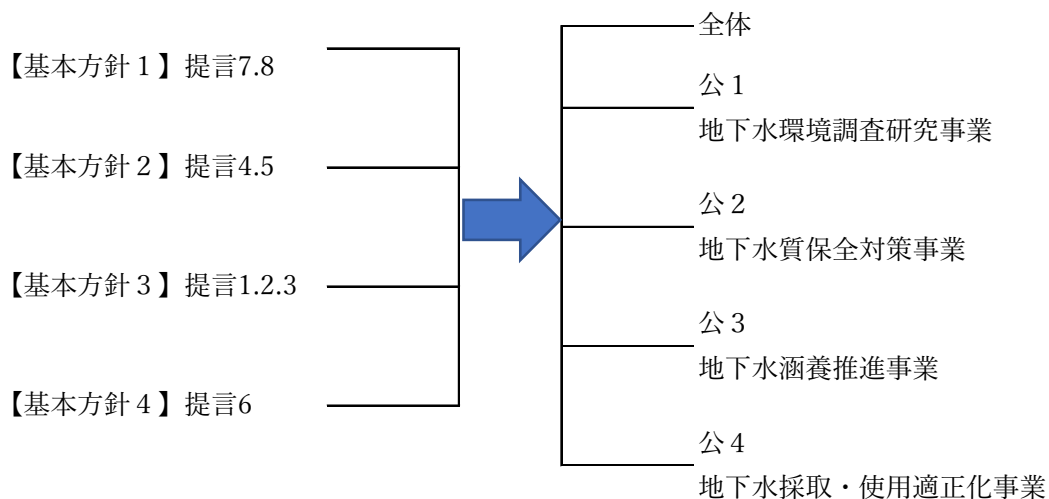


財団の4つの基本方針

- 基本方針1：協働による地下水保全を推進し、地下水保全対策の効果の「見える化」に取り組む
- 基本方針2：世界に誇れる美味しい地下水を守るために、地下水の硝酸性窒素濃度低減等の対策を実施する
- 基本方針3：世界に誇れる豊かな地下水を守るために、地下水かん養量を増大させる
- 基本方針4：くまもとの宝「地下水」を重要な資源として活用し、熊本地域の暮らしを一層豊かなものにするため、くまもとの地下水ブランドづくりを進める

I - 4. 事業の概要

財団の事業については、基本目標の「地下水と地域社会の永続的な調和を図る」ことを達成するため“8つの提言”を踏まえた4つの基本方針に基づき、「第1次中長期基本計画」（計画期間：平成26年度～令和6年度）（以下「中長期計画」という。）を策定し、計画的に事業展開を図っています。



I - 5. 事業費の推移

(単位：円)

事業名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
地下水環境調査研究事業	10,523,739	11,031,713	10,221,523	8,704,286	10,286,593
地下水質保全対策事業	7,632,682	6,796,029	6,857,434	7,399,193	6,645,609
地下水涵養推進事業	25,419,074	22,881,112	21,597,037	21,885,351	22,452,796
地下水採取・使用適正化推進事業	12,341,837	11,790,157	11,465,735	11,843,127	13,639,487
合計	55,917,332	52,499,011	50,141,729	49,831,957	53,024,485

II. 事業報告

財団の4つの基本方針に基づき事業展開を図っています。

II-1. 地下水環境調査研究事業

熊本地域の地下水の現状（水位・水質など）や、地下水メカニズムの把握を行い、地下水保全対策を効率・効果的に推進し、熊本地域における地下水管理手法を確立するため事業を実施しています。

1. 地下水環境の現況把握のための調査研究

(1) データベース拡充

国、県、市町村がそれぞれ管理している地下水位・水質データを財団が一括で管理するためのデータベースを構築しました。データの蓄積により熊本地域の様々な地点における地下水の水位や水質の情報をグラフなどで視覚的に見ることができます。

① 地下水位及び水質データの収集・蓄積（令和4年度収集分）

区 分	令和3年度分データ収集井戸数
水位データ	186カ所
水質データ	261カ所

(2) 地下水流動メカニズム解明のための研究

熊本地域水循環モデル、熊本地域地下水解析モデル^{*1}の活用による「見える化」を推進しています。

① 熊本地域地下水解析モデルの活用

水収支及びかん養量の推計（百万m³/年）

区 分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
流入量	台地部のかん養量	427.8	447.0	443.2	503.3	494.7
	山地部のかん養量	73.7	88.8	77.5	112.8	110.2
	不圧地下水 ^{*2} からの浸透	4.1	4.2	4.2	4.1	4.0
	小 計	505.6	540.1	524.9	620.1	608.9
流出量	地下水採取量	168.1	167.6	165.7	165.1	165.1
	湧水量	278.9	279.5	270.5	332.4	323.3
	その他地域への流出量	103.4	99.8	94.3	112.6	111.3
	小 計	550.4	547.0	530.4	610.1	599.7
水収支		-44.8	-6.9	-5.6	10.0	9.2
熊本気象観測所降水量（mm/年）		1,818.5	1,950.5	2,026.5	2,467.5	2,347.5

※小数点第2位を四捨五入しているため計の数値と一致しない

② 地下水データの継続的な収集及び湧水量データの解析

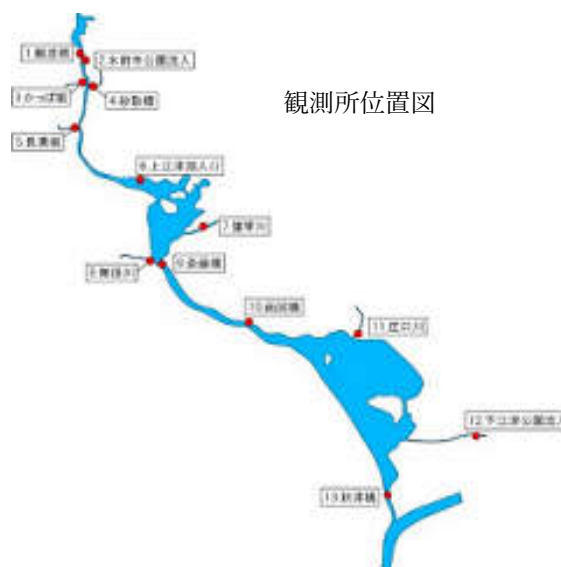
ア 江津湖湧水量調査

地下水量の動向を把握するための調査として、平成 27 年度から江津湖の流量観測業務を毎月実施しています。

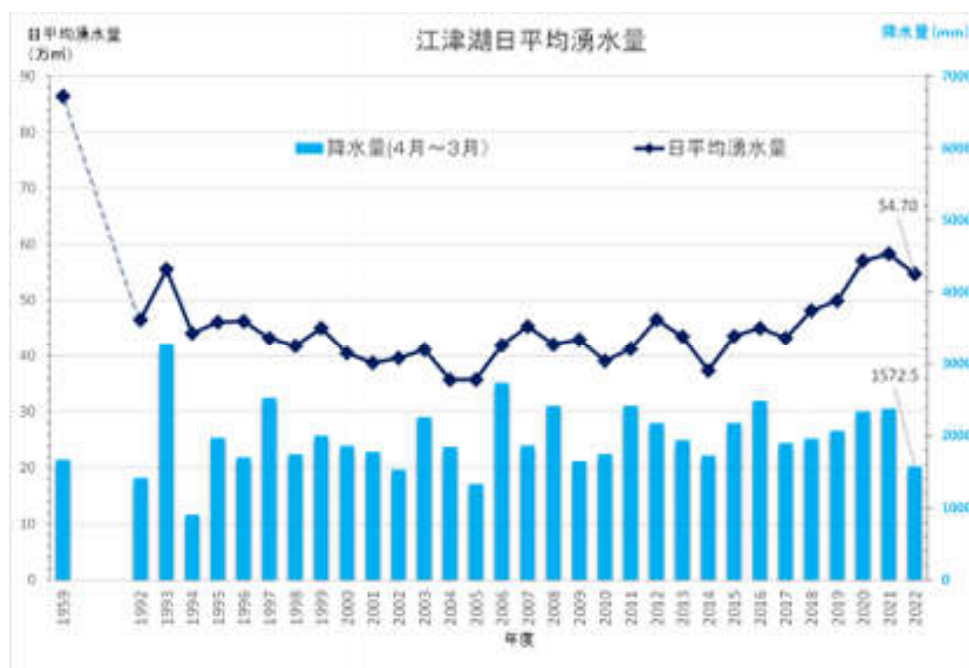
江津湖湧水量の推移

年 度	日平均湧水量 (m ³ /日)
平成 27 年度	435,823
平成 28 年度	449,993
平成 29 年度	432,007
平成 30 年度	481,010
令和 元年度	498,924
令和 2 年度	570,247
令和 3 年度	582,451
令和 4 年度	546,970

※日平均湧水量は年度(4月～3月)で算出



湧水量の推移を観測することで、目に見えない地下水の変化を確認することができます。令和 4 年度の日平均湧水量は約 54.7 万 m³でした。



※1959 年の値：「熊本平野総合開発調査報告書 1960.3 熊本県」

※1992 年～2014 年の値：東海大学市川名誉教授調査結果

イ 育水の森かん養量調査

熊本地域には多くの森林が存在し、地下水かん養に貢献しています。森林の水源かん養機能を評価するため、財団が所有する西原村の約34haの水源かん養林（以下「育水の森」という。）で流出量の観測を実施しています。

令和4年度は水位計を更新し、流出量の観測を再開しました。今後、間伐前後の観測データの比較・解析を行ってまいります。

ウ 江津湖湧水量データ解析

これまでの観測データを用いて、江津湖湧水量の増減の傾向や近隣地下水位観測井の水位との関連性の評価・解析を行いました。

③ 熊本地域の地下水の持続性確保に向けた研究

サントリーの科学的知見を基に、持続可能な地下水利用に向けた水利用・土地利用について、サントリーグローバルイノベーションセンター(株)と共同研究を行っています。

研究期間：令和5年1月～12月

(3) 新規事業に対する基礎調査

① 湛水事業に係る基礎調査

台地部における冬期湛水事業の拡大候補地を検討するため、水路系統調査や地区説明会、農家向け意向調査を実施しました。

ア 水路系統調査及び意向調査 (ha)

調査地区	調査面積	拡大可能面積	意向調査結果
大津町真木地区	40	10.2	5.5
大津町矢護川地区	40	19.4	3.2
大津町平川地区	10	0.0	0.0
西原村小野・滝地区	50	16.4	1.7
西原村葛目地区	40	3.5	0.0
合計	180	49.5	10.4

イ 地区説明会

- ・大津町矢護川地区（令和4年12月11日）
- ・西原村小野・滝地区（令和5年1月24日）

2. 地下水管理手法の検討

大学等専門機関の有識者で構成するアドバイザー会議において、熊本地域の体系的かつ合理的な地下水保全対策の検討を行いました。アドバイザー会議では、広域的な地下水保全に取り組む財団の運営及び活動等に対し、支援、助言等を行っています。

○令和5年1月12日（オブザーバーとして熊本県、熊本市出席）

協議事項：令和4年度事業実施状況について

令和5年度事業計画について

【アドバイザー会議構成メンバー】

市川 勉 氏（東海大学名誉教授）

川越 保徳 氏（熊本大学大学院先端科学研究部教授）

篠原 亮太 氏（熊本県立大学名誉教授、熊本県環境センター館長）

嶋田 純 氏（熊本大学名誉教授・大学院先端科学研究部特任教授）

田中 浩二 氏（熊本高等専門学校名誉教授）

長野 克也 氏（東海大学農学部非常勤講師）

松添 直隆 氏（熊本県立大学環境共生学部教授）

※1：熊本地域水循環モデル、熊本地域地下水解析モデル … P31 参考資料参照

※2：不圧地下水 … 一般に地表から最初の難透水層より上に存在し、上面が大気圧と釣り合った状態にある地下水。

II-2. 地下水質保全対策事業

硝酸性窒素による地下水汚染など、顕在化しつつある地下水の水質悪化に対応し、発生源対策を進めるため、市町村の削減計画策定に際して調査結果等情報提供の支援を行っています。

1. 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

(1) 硝酸性窒素濃度^{※3}シミュレーションモデル事業

シミュレーションモデルが精度向上し、有効活用されるよう最新の水質調査の結果や様々な地下水データの継続的な収集を行っています。

① 熊本地域地下水質調査研究事業（熊本大学との共同研究事業）

地下水質の季節変動や経年変化を把握するため、水道水源の水道水質基準項目と地域地下水の環境特性を知ることができる分析項目を併せた詳細な水質調査を熊本大学と共同で実施しています。

ア 実施期間

平成 25 年度～

イ 調査実施井戸

区 分	井戸本数	年間検体数
熊 本 市	4 本	48 検体
菊 池 市	3 本	36 検体
合 志 市	2 本	24 検体
大 津 町	1 本	12 検体
菊 陽 町	2 本	24 検体
益 城 町	3 本	36 検体
合 計	15 本	180 検体

ウ 調査頻度

12 回/年

エ 調査項目

水道基準項目：8 項目（pH 値、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、フッ素イオン、ナトリウムイオン、塩化物イオン、カルシウムイオン、マグネシウムイオン）

基準外項目：8 項目（電気伝導率、溶性ケイ酸、アルカリ度、カリウムイオン、リチウムイオン、臭化物イオン、硫酸イオン、リン酸イオン）

オ 採水協力市町村との情報共有

- ・調査結果を採水協力市町村に情報提供
- ・報告会の実施：令和 4 年 7 月 26 日（熊本市上下水道局）

② 熊本地域湧水状況調査（熊本大学との共同研究事業）

ア 宇土市の10カ所で湧水の水質調査を実施（4回/年）

（2）市町村ごとの硝酸性窒素削減計画策定及び対策実施への協力

熊本県や関係市町村と連携した地下水保全対策の情報収集を行っています。

2. 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

農耕地への過剰施肥（肥料等）を原因とする硝酸性窒素による地下水質の悪化が懸念されており、適正施肥を推進するための助成事業を実施するとともに、土壌環境把握のためのデータ収集、調査を実施しています。

（1）施肥の適正化の推進

① 土壌診断助成事業

土壌診断の結果を基にした適正施肥を推進するため、土壌診断補助事業を実施する市町村へ助成を実施しています。

助成事業実施状況（合志市）

年 度	件数	助成金額（円）
平成 24～29 年度	85	42,500
平成 30 年度	77	38,500
令和 元年度	111	55,500
令和 2 年度	106	53,000
令和 3 年度	99	49,500
令和 4 年度	115	57,500
合 計	593	296,500

② 水質保全に寄与する堆肥の活用調査

令和3年度に地下水質保全対策を目的とする熊本市東部堆肥センターの堆肥を活用したモニター調査に協力いただいた19戸の農家を対象に、堆肥使用後のアンケート調査を実施しました。

（2）地下水質保全に寄与する農産物の流通等推進

① 地下水保全に寄与するくまもとグリーン農業等をウォーターオフセットの取り組みと連携して推進しています。

※3：硝酸性窒素濃度 … 農地に散布された窒素肥料や家畜の糞尿（堆肥）や生活排水の不適切な処理等に起因する硝酸性窒素が地下へと浸透し、地下水内の濃度が上昇傾向にある。

II-3. 地下水涵養推進事業

熊本地域の地下水量を増やすために、水田湛水事業^{※4}など熊本地域の地質的特徴を活かしたかん養事業のほか、水源かん養林となる森林の造成・整備を行う者への支援など、農林業と連携した地下水かん養事業を実施しています。

また、都市部でのかん養対策として雨水浸透ます等設置の補助事業を行う市町村に対し助成を実施しています。

1. 農林業等と連携した地下水かん養対策事業の推進

かん養域の保全、湛水事業の推進、水源かん養林の整備など、農林業が持つ地下水かん養能力を活かしたかん養事業を推進しています。

(1) 水田オーナー制度

水田オーナー制度は、地下水を育む農地を守ることで地下水保全を推進するために、企業・個人が水田のオーナーとなり、農家との交流を行いながら、かん養域における水田の保全を図る取り組みです。

持続可能な水環境の啓発も兼ねた事業として、平成 25 年度から大津町真木地区において実施しています。

① 参加企業・団体等の推移

年 度	参加企業・団体、個人数	実施面積 (㎡)	推定かん養量 (㎡)
平成 25～29 年度	29 企業・団体、2 個人	20,802	107,743
平成 30 年度	7 企業・団体、4 個人	5,634	34,364
令和 元年度	7 企業・団体、4 個人	5,419	33,052
令和 2 年度	7 企業・団体、4 個人	5,756	35,108
令和 3 年度	8 企業・団体、5 個人	6,355	38,761
令和 4 年度	9 企業・団体、6 個人	7,055	43,035

② 農作業体験の実施 6 月：田植え、10 月：稲刈り



(2) ウォーターオフセット

ウォーターオフセットとは、地下水をかん養する農地を守るために消費者が地下水を育む田畑で栽培された農産物（農産物加工品）や、それを食べて育った畜産物を積極的に購入・消費することで地下水保全につながる取り組みです。

財団では、地下水を育む田畑で栽培された農畜産物等を広報・啓発することで、農地保全による地下水保全に取り組んでいます。



《主な地下水を育む農畜産物》

- ・地下水を育む米：熊本地域の地下水にとって大変重要な白川中流域の水田で生産された米。
- ・えこめ牛：菊池の飼料用米を給餌された肉用牛。
JA 菊池が輸入飼料の削減による CO₂ の削減と水田保全による地下水かん養域の保全に役立つ取り組みとして肉用牛を生産。
- ・匠の味噌等：白川中流域の米を主原料とし、地下水かん養に貢献する農産加工品。
(株)山内本店が地下水かん養に貢献する取り組みとして生産・販売。

① 地下水を育む米等の購入仲介

地下水を育む米等の農畜産物は、購入量に応じて地下水かん養量として算出できます。

財団では、申込企業等に対し、購入実績に応じた地下水かん養量証明書（地下水を育む農産物等を生産する時に地下に浸透する水の量をかん養量として換算）を発行しています。

米の購入仲介量実績

年 度	申込企業・団体数	実績 (kg)	推定かん養量(m ³)
平成 24～29 年度	197	12,045	240,900
平成 30 年度	43	2,344	46,880
令和 元年度	38	2,537	50,740
令和 2 年度	43	2,988	59,760
令和 3 年度	55	4,751	95,020
令和 4 年度	49	4,815	96,300
合 計	425	29,480	589,600

(参考) えこめ牛：令和 4 年度出荷頭数 425 頭（推定かん養量：675,750 m³）

匠の味噌：312 個（1 個 500 g）販売（推定かん養量：780 m³）

② 広報啓発等

ウォーターオフセット賛同商品の消費拡大に向けた広報啓発活動を実施しました。

ア you+you くまもと農畜産物市場にてウォーターオフセット賛同商品（地下水を育む米、えこめ牛、匠の味噌等）のPR販売会を開催（令和4年11月26日）。

イ 10周年記念シンポジウム参加者アンケートの当選者にウォーターオフセット賛同商品をプレゼントしてウォーターオフセットをPR。

ウ 「水道フェスタ 2022 くまもと」でのパネル展示や財団ブース来場者に「地下水を育む米」をプレゼントしてウォーターオフセットをPR。

エ #熊本の水 2023 ハッシュタグキャンペーンの当選者にウォーターオフセット賛同商品をプレゼントしてウォーターオフセットをPR。

(3) 水源かん養林等の整備・活用

森林が持つ保水機能や水源かん養効果の維持を目的に、育水の森の整備を実施しています。

① 育水の森の調査

現在の森林状況を把握し、今後の森林整備の方向性を検討するための現況調査を実施しました。

② 育水の森の整備

整備状況

年 度	間伐 (ha)	作業道(m)
平成 25～29 年度	18.3	4,497
平成 30 年度	3.0	950
令和 元年度	3.0	869
令和 2 年度	3.0	913
令和 3 年度	3.3	1,010
令和 4 年度	4.2	0
合 計	34.8	8,239



(3) 冬期湛水事業

稲刈り後の冬場の水田に水を張り、年間を通じた地下水かん養の取り組みとして平成24年度から冬期湛水事業を実施しています。

① 冬期湛水事業実施状況

ア 実施市町村：大津町、西原村、益城町、御船町、甲佐町

イ 実施期間：11月～3月

実施地区と面積内訳 (ha)

地区	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
益城町津森	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5
大津町真木	12.3	12.5	12.8	12.4	9.7
大津町矢護川	—	—	0.6	2.3	4.4
西原村小野・滝	5.5	5.1	5.1	4.9	5.3
西原村葛目	1.6	1.3	1.8	2.8	2.4
甲佐町目野	3.0	3.0	3.0	3.0	2.9
御船町南田代第3	—	0.8	1.8	1.7	1.7
御船町南田代第4	2.1	2.2	1.9	1.5	1.5
合計面積 (ha)	29.0	29.4	31.5	33.1	32.4
推定かん養量 (万m ³)	172.8	202.3	216.3	229.8	228.7



2. 地下水保全施設の設置推進による地下水かん養対策事業の推進

都市部でのかん養対策としての雨水浸透ます^{※5}や、節水活動としての雨水貯留タンク^{※6}など、地下水保全施設の設置を推進するため、補助事業を実施する市町村へ助成を実施しています。

また、補助事業制度の周知を図るため、市町村と連携した広報・啓発活動を行っています。

(1) 雨水浸透ます、雨水貯留タンクの設置助成

助成事業実施状況

年 度	雨水浸透ます		雨水貯留タンク		助成金額 (円)
	実施 市町村数	件数 (基数)	実施 市町村数	件数 (基数)	
平成 24～29 年度	6～7	338	4～7	160	7,346,000
平成 30 年度	7	35	7	32	1,119,000
令和 元年度	9	24	9	32	1,082,400
令和 2 年度	9	23	9	41	1,285,000
令和 3 年度	9	21	9	23	966,000
令和 4 年度	9	9	10	27	690,000
合 計		450		315	12,488,400



- ※4：水田湛水事業 … 土壌病虫の駆除や雑草の抑制など営農の一環として水田に水を張ることにより地下水をかん養する取り組み。
- ※5：雨水浸透ます … 住宅地などに降った雨水を地面へと浸透させることのできる設備。
- ※6：雨水貯留タンク … 雨水を溜め飲用以外の散水等として利用するために設置する設備。

II-4. 地下水採取・使用適正化推進事業

地下水に関する各種情報の収集や財団事業及び地域における保全活動の紹介など、地下水管理の必要性・手法・実践例等について広く周知を図るとともに、積極的な保全活動実践者を顕彰し、熊本地域の地下水保全の機運の醸成を図る活動を実施しています。また、地下水採取者に量水器や止水バルブの設置費を助成し、適正な地下水利用・管理の支援を行っています。

1. 地下水保全活動の推進

地下水保全を推進する財団の認知度の向上や地下水保全に取り組む企業・団体の顕彰など、地下水保全への取り組みの輪を広げるための活動を推進しています。

(1) 主な取り組み内容

① 主な地下水の情報発信・広報啓発活動

事業名	内 容
水の日記念シンポジウム	地下水の魅力や地下水保全活動を情報発信する場として、シンポジウムを8月1日の水の日に合わせて毎年開催。令和4年度は財団設立10周年記念シンポジウムとして令和4年10月に開催。
広報啓発活動	テレビ、新聞、情報誌、地元経済誌等を活用した情報発信。 蔦屋書店熊本三年坂にて水関連書籍の特設コーナーを設置、熊本地域の水風景パネルを展示、高校生と熊本城おもてなし武将隊によるトークショーを開催。#熊本の水2023ハッシュタグキャンペーンを実施。「水の学び舎 in イオンモール熊本」にてワークショップ開催。「水道フェスタ2022くまもと」へのブース出展。
育水会の充実	キッズ、学生会員向け会報誌「地下水倶楽部 Vol.7」を発行（6月）。くまもと育水会会員向け会報誌 Vol.18（11月）、Vol.19（3月）を発行。10周年記念誌及び熊本の水への思いメッセージを配布。 賛助会会員（企業・団体、行政担当者）向け勉強会の開催。
講師派遣・研修視察受入れ等	熊本市立出水中学校出前講座。熊本大学地域社会分析演習（Web開催）。冬期湛水事業の拡大に向けた農家向け勉強会の開催（2回）。 熊本地域の地下水保全の取り組み等に関する視察（3件）。 JICA 主催統合水資源管理能力強化プロジェクト研修視察（2件）。
次世代人材育成活動	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画。 ユース水フォーラムくまもとメンバー座談会開催。 水を巡る旅をみんなで作るワークショップ・バスツアー開催
地下水保全顕彰制度	企業・団体の地下水保全の取り組み状況に応じてゴールド、シルバー、ブロンズの3ランクに認定。3年毎にゴールド認定企業・団体の中から最優秀グランプリを選定。 令和4年度までの認定企業：41社

事業名	内 容
第4回アジア・太平洋水サミット関連	分科会「地下水を含む健全な水循環」に発表者として参加。公式サイドイベント『「水の国くまもと」シンポジウム』にパネリストとして参加。

② くまもと育水会会員数の推移

くまもと育水会（以下「育水会」という。）は、財団の設立目的に賛同し、熊本地域の地下水保全活動を支援する方を会員とする任意組織です。会員は、功績会員、熊本県、熊本地域11市町村及び大津菊陽水道企業団からなる行政会員、財団の目的に賛同し活動を支援する企業、団体、個人からなる正会員、小学生以下のキッズ会員と中学から大学生までの学生会員の準会員から構成されています。

年 度	育水会会員数	キッズ・学生会員数
平成24年度	288	—
平成25年度	352	—
平成26年度	387	—
平成27年度	387	100
平成28年度	425	114
平成29年度	477	122
平成30年度	496	134
令和元年度	502	165
令和2年度	530	169
令和3年度	556	174
令和4年度	566	170

2. 地下水の適正利用の推進

地下水採取量の把握など、節水につながる管理手法等の情報提供を行うとともに、地下水の適正利用推進のため、量水器等の設置費の助成事業を実施しています。

助成事業の実施状況

年 度	量水器(基)	止水バルブ(基)	助成金額(円)
平成24～29年度	45	4	6,130,575
平成30年度	1	1	82,400
令和元年度	3	0	475,000
令和2年度	3	0	325,000
令和3年度	2	0	325,000
令和4年度	2	0	300,000
合 計	56	5	7,637,975

(公財) くまもと地下水財団 10周年記念事業

財団設立10周年の節目に、熊本地域の地下水の豊かさを再認識し、熊本地域一体となった地下水保全活動の更なる向上を目的に10周年記念事業を実施しました。

- ① 10周年記念シンポジウム開催（令和4年10月22日）
- ② 10周年記念誌制作
- ③ 10周年記念広報・啓発事業
 - ・ 蔦屋書店熊本三年坂にて水の書籍特設コーナー設置、熊本地域の水風景パネル展示（令和4年9月18日～10月10日）
 - ・ you+you くまもと農畜産物市場にてウォーターオフセット賛同商品のPR販売会開催（令和4年11月26日）
 - ・ 蔦屋書店熊本三年坂にて高校生と熊本城おもてなし武将隊によるトークショー開催（令和4年12月10日）
 - ・ #熊本の水 2023 ハッシュタグキャンペーン（令和5年1月25日～3月5日）



10周年記念シンポジウム



CONTENTS

- 目次表 08
- 総論 09-28
- くまもと地下水 29-42
- くまもと地下水資源利用推進委員会（JAMBA）の活動 43-46
- くまもと地下水資源利用推進委員会（JAMBA）の活動 47-50
- くまもと地下水資源利用推進委員会（JAMBA）の活動 51-54
- くまもと地下水資源利用推進委員会（JAMBA）の活動 55-58
- くまもと地下水資源利用推進委員会（JAMBA）の活動 59-62
- くまもと地下水資源利用推進委員会（JAMBA）の活動 63-66
- 後記 67

10周年記念誌



10周年記念広報・啓発事業 in 蔦屋書店熊本三年坂



you+you くまもと農畜産物市場にてウォーターオフセット賛同商品のPR販売会

III. 參考資料

データベース登録 水位・水質データ登録状況

○：水位 ●：水質 ◎：水位・水質

年	熊本県	熊本市	熊本市 上下水道局	菊池市	宇土市	合志市	大津菊陽 水道企業団	西原村	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	国交省
1982	○												
1983	○												
1984	○												
1985	○												
1986	○	○											
1987	○	○											
1988	○	○											
1989	○	○								◎			
1990	○	○								◎			
1991	○	○								◎			
1992	○	○								◎			
1993	○	○				●				○			
1994	○	○				●				○			
1995	○	◎				●				○			
1996	○	◎				●	◎			○			
1997	○	◎				●	◎			◎			
1998	○	◎				●	◎			◎			
1999	○	◎				●	◎			◎			
2000	○	◎	○			●	◎			◎			○
2001	○	◎	○			●	◎			○			○
2002	○	◎	○			◎	◎		○	○	○		○
2003	○	◎	○			◎	◎		◎	○	○		○
2004	○	◎	○			◎	◎		◎	◎	○	●	○
2005	○	◎	○			◎	◎		◎	○	○	●	○
2006	○	◎	○	●		◎	◎		◎	◎	◎	●	○
2007	○	◎	◎	●		◎	◎	●	◎	○	◎	◎	○
2008	○	◎	◎	●		◎	◎	●	◎	○	◎	◎	○
2009	○	◎	◎	●		◎	◎		◎	◎	◎	◎	○
2010	○	◎	◎	●	●	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	○
2011	○	◎	◎	●	●	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	○
2012	○	◎	◎	●	●	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	○
2013	○	◎	◎	●	●	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	○
2014	○	◎	◎	●	●	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	○
2015	○	◎	◎	●	●	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	○
2016	○	◎	◎	●	●	◎	◎		◎	◎	◎	◎	○
2017	○	◎	◎	●	●	◎	◎		◎	◎	◎	◎	○
2018	○	◎	◎	●	●	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	○
2019	○	◎	◎	●	●	●	◎	●	◎	○	◎	◎	○
2020	○	◎	◎	●	●	●	◎	●	◎	○	◎	◎	○
2021	○	◎	◎	●	●	●	◎	●	◎	◎	◎	◎	○

データベース登録 地下水関連文献一覧

番号	タイトル	カテゴリ	発表年	掲載誌
1	阿蘇火山西麓台地の水理地質－日本の深層地下水（第1報）－	地下水	1961/11/07	－
2	阿蘇カルデラ内の地下水の水質と流動について	地下水	1974/07/28	日本地下水学会会誌 第17巻 第1号 1975
3	阿蘇火山カルデラ内における水収支	地下水	1976/04/10	日本地下水学会会誌 第18巻 第2号 1976
4	広域水収支における地下水流動量の算定 阿蘇火山西麓部を例として	地下水	1979/11/07	日本地下水学会会誌 第21巻 第3号 1979
5	熊本平野における降雨に対する地下水の対応	地下水	1980/06/07	地理学評論 53-10 P667～671 1980
6	水質から地下水の起源・流動を探る－熊本平野の例－	地下水		－
7	阿蘇西ろくにおける地下水かん養	地下水	1982/12/07	土と基礎 31-3 No.1364
8	阿蘇火山体における循環地下水の特性について	地下水	1986/01/25	日本地下水学会会誌 第28巻 第1号 1986
9	阿蘇外輪山西麓域における地下水循環とその変化について	地下水	1987/11/07	地下水学会誌 第29巻 第4号 P161-170 1987
10	阿蘇火山流域における水収支における観測研究	地下水	1987/07/24	土木学会論文集 第393号 II-9 1988年5月
11	阿蘇西麓域における水環境の変化について	地下水	1993/02/18	水文・水資源学会誌 第6巻2号 1993 P3-11
12	阿蘇西麓地下水盆	地下水		URBAN KUBOTA NO.27
13	地表流と地下水流を結合した3次元陸水シミュレーション手法の開発	地下水	1996/09/06	地下水学会誌 第38巻 第4号 P253-267 1996
14	タンクモデルによる熊本地域における地下水水位の推定	地下水	1999/09/30	水工学論文集 第44巻 2000年2月
15	溶存希ガス分析による熊本平野地下水の年代測定	地下水	1992/09/01	土木学会第47回年次学術講演会 平成4年9月
16	白川水系河川整備基本方針	計画	2000/12/01	
17	白川水系河川整備計画	計画	2002/10/01	
18	熊本県水資源総合計画 「健全な水循環系の構築」にむけて くまもと水プラン21	計画	2002/03/01	
19	熊本市地下水量保全プラン ～豊かな水を守り伝えるために～	計画	2004/03/01	
20	熊本地域硝酸性窒素削減計画	計画	2005/03/01	
21	熊本市における地下水中の硝酸性窒素について	地下水		
22	第1次熊本市硝酸性窒素削減計画	計画	2007/08/01	
23	熊本地域地下水総合保全管理計画	計画	2008/09/02	
24	白川中流域農地における湛水による地下水涵養について	地下水	2008/09/01	土木学会第63回年次学術講演会 平成20年9月
25	水前寺・江津湖における湧水メカニズムと変動	地下水	2008/09/01	土木学会第63回年次学術講演会 平成20年9月
26	熊本水前寺・江津湖における湧水の変動とそのメカニズムについて	地下水	2008/01/01	東海大学紀要産業工学部1 2008年 P46-52
27	熊本地域地下水の涵養機構と白川中流域の湛水事業の効果について	地下水	2008/01/01	東海大学紀要産業工学部1 2008年 P60-66
28	熊本地域地下水総合保全管理計画に基づく第1期行動計画	計画	2009/02/16	
29	熊本市地下水量保全プラン－定着・強化・連携－	計画	2009/03/01	
30	熊本・高遊原台地の林地、畑地における浸透能と涵養量について	地下水	2009/01/01	東海大学紀要産業工学部2 2009年 P67-72
31	熊本市江津湖における水中222Rn濃度を用いた地下水湧出量の評価	地下水	2011/07/13	陸水学雑誌 (Japanese Journal of Limnology)72 P193-210 2011
32	第2次熊本市硝酸性窒素削減計画	計画	2011/03/01	
33	熊本市における各主体間連携による地下水管理政策の模索	地下水	2010/04/30	日本水文学会誌 第40巻 第3号 P121-134 2010

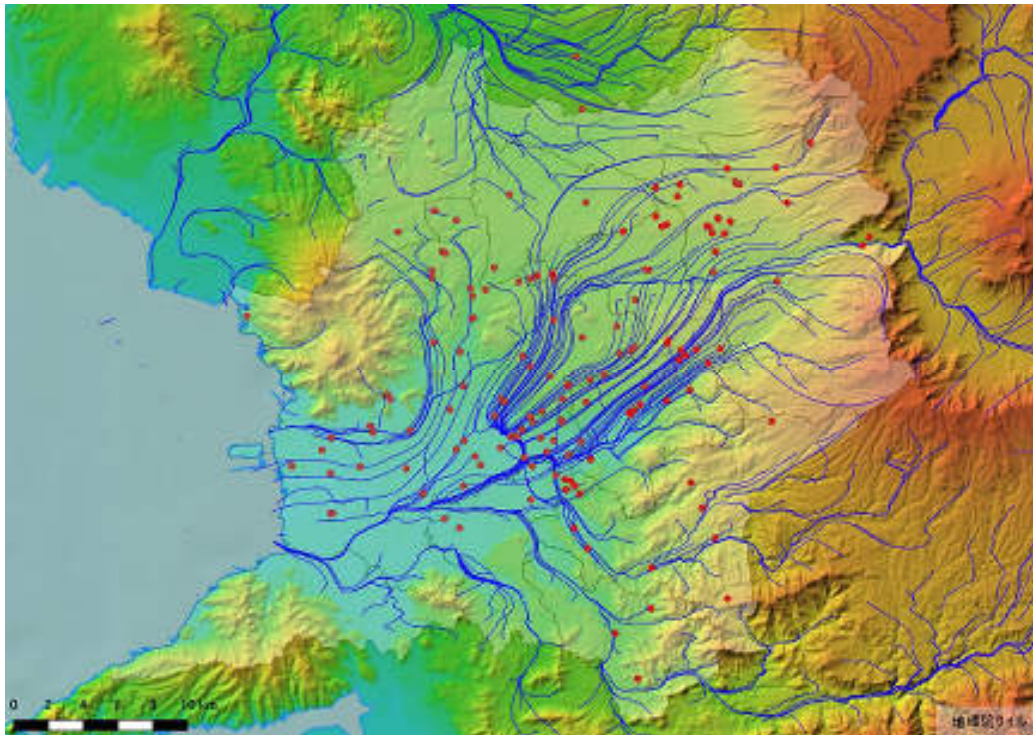
番号	タイトル	カテゴリ	発表年	掲載誌
34	熊本県における水環境政策の現状について	地下水	2010/05/17	日本水文科学会誌 第40巻 第3号 P135-143 2010
35	熊本市地下水保全条例（水保全課） 条例第18号	条例	2013/03/27	
36	熊本県地下水保全条例	条例	2012/10/01	
37	熊本県地下水保全条例施行規則（環境立県推進課） 規則第56号	条例	1990/12/22	
38	平成10年度熊本の水資源	地下水	1999/03/01	
39	熊本市水保全年報 平成20年度	地下水	2009/12/01	
40	熊本県地質図（10万分の1）説明書	地質	2008/02/01	
41	熊本市周辺地盤図	地質	2003/08/01	
42	阿蘇火山西麓の地下地質	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982
43	阿蘇火山西麓の活断層系と地震との関係	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982
44	菊池川の地形発達史	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982
45	宇土市西岡台V字壕（遺跡）の土木地質学的研究	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982
46	阿蘇火山の形成	地質	1984/03/01	S・G技報 第3号 1984
47	実験所付近の地形及び地質	地質	1968/01/01	CALANUS 第1号 1968 （熊本県内地質論文集）
48	合津臨海実験所付近の油徴について	地質	1972/09/01	CALANUS 第3号 1972 （熊本県内地質論文集）
49	天草下島の二江層	地質	1973/10/01	熊本大学教養部紀要 自然科学編 第9号 P29-34 1974 （熊本県内地質論文集）
50	天草下島東半部の古第三紀層	地質	1974/09/30	熊本大学教養部紀要 自然科学編 第10号 P15-18 1975 （熊本県内地質論文集）
51	天草下島南東部の地質構造	地質	1974/09/30	熊本大学教養部紀要 自然科学編 第10号 P11-14 1975 （熊本県内地質論文集）
52	天草諸島及び琉球諸島にみられる洪積世山麓堆積物	地質	1976/09/30	熊本大学教養部紀要 自然科学編 第12号 P61-70 1977 （熊本県内地質論文集）
53	天草島のおいたち	地質		天草建設文化史 1978 （熊本県内地質論文集）
54	蛇紋岩地帯地滑りの新解析法（氷河流動理論の応用）	地質	1980/07/01	S・G技報 第1号 1980 （熊本県内地質論文集）
55	熊本市およびその周辺の地下地質	地質	1977/09/30	熊本大学教養部紀要 自然科学編 第13号 P39-43 1978 （熊本県内地質論文集）
56	菊池川の地形発達史	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982 （熊本県内地質論文集）
57	阿蘇火山西麓の活断層系と地震との関係	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982 （熊本県内地質論文集）
58	阿蘇火山西麓の地下地質	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982 （熊本県内地質論文集）
59	熊本市付近の古土石流	地質	1985/01/01	S・G技報 第5号 1985 （熊本県内地質論文集）
60	阿蘇火山付近の岩層の時代について	地質	1975/09/30	熊本大学教養部紀要 自然科学編 第11号 P15-22 1976 （熊本県内地質論文集）
61	阿蘇火山の形成	地質	1984/03/01	S・G技報 第3号 1984 （熊本県内地質論文集）
62	阿蘇火山の鮎返ノ瀧（栃ノ木）にみられる天然ダム跡	地質	1985/01/01	S・G技報 第4号 1985 （熊本県内地質論文集）
63	阿蘇火山南西部の地質（カプト岩-旧二重峠間）	地質	1985/01/01	S・G技報 第5号 1985 （熊本県内地質論文集）
64	大観峰火山（新称）について	地質	1985/01/01	S・G技報 第5号 1985 （熊本県内地質論文集）
65	宮崎市及びその周辺における宮崎層群の堆積	地質	1972/09/30	熊本大学教養部紀要 自然科学編 第8号 1973 （熊本県内地質論文集）
66	鹿児島県高隈山の巨礫岩層について	地質	1972/03/01	熊本大学理学部 地学研究報告 第2号 P84-87 1972 （熊本県内地質論文集）
67	本邦炭田に見られる炭層のWash outについて	地質	1966/01/20	九州鉱山学会誌 第34巻 第1号 1966 （熊本県内地質論文集）

番号	タイトル	カテゴリ	発表年	掲載誌
68	杵島炭礫五尺層のFlowageについて	地質	1966/02/20	九州鉱山学会誌 第34巻 第2号 1966 (熊本県内地質論文集)
69	潜竜礫における「偽盤」の堆積環境	地質	1967/07/20	九州鉱山学会誌 第35巻 第7号 1967 (熊本県内地質論文集)
70	The Depositional Environment of the Matsuura Sanjaku-so, the Main Coal Seam, in the Area of the Senryu Coal Mine	地質	1967/03/01	熊本大学教養部紀要 Vol.7 1 P9-23 1967 (熊本県内地質論文集)
71	九州に於ける新第三紀層と古第三紀層との境界に就て	地質	1953/12/07	九州鉱山学会誌 第22巻 第2号 1953 (熊本県内地質論文集)
72	北海道・九州・台湾の古第三紀層の対比に就て	地質	1954/11/11	九州鉱山学会誌 第23巻 第1号 1954 (熊本県内地質論文集)
73	本邦における中新統基底について	地質	1962/12/01	化石 第4号 1962 (熊本県内地質論文集)
74	先杵島階運動の意義	地質	1963/05/01	化石 第5号 1963 (熊本県内地質論文集)
75	The Eocene Correlation and the Absence of Oligocene Formations in Northern Kyushu	地質	1971/06/01	熊本大学教養部紀要 Vol.9 No.1 P24-30 1971 (熊本県内地質論文集)
76	What Age is the Initial Occurrence of the Poronai Foraminiferal Fauna in Kyushu ?	地質	1971/06/01	熊本大学教養部紀要 Vol.9 No.1 P15-23 1971 (熊本県内地質論文集)
77	Significance of the Globigerina sellii Zone Based on the Occurrence of Amynodon Watanabei in Northern Kyushu and Its Adjoining District	地質	1972/12/01	熊本大学教養部紀要 Vol.9 No.2 P51-65 1972 (熊本県内地質論文集)
78	北部九州及びその隣接地域の古第三紀化石層位学からみた漸新世問題	地質	1972/03/01	熊本大学理学部 地学研究報告 第2号 74-83 1972 (熊本県内地質論文集)
79	海水準の変化からみた含曽畑式土器層の層序学的研究	地質	1976/01/01	熊本県文化財調査報告 第19集 1976 (熊本県内地質論文集)
80	相良頼景館跡地質調査報告	地質		熊本県文化財調査報告 第22集 1976 (熊本県内地質論文集)
81	トンカラリン地質調査報告	地質	1978/03/01	熊本県文化財調査報告 第31集 1976 (熊本県内地質論文集)
82	宇土市西岡台V字壕(遺跡)の土質地質学的研究	地質	1982/04/01	S・G技報 第2号 1982 (熊本県内地質論文集)
83	九州中部地方の地殻変動とテクトニクス-別府-島原地溝の分裂拡大-	地質	1992/11/25	地質学論集 第41号 P1-12 1993年6月
84	九州中・西部の地震活動	地質	1992/12/21	地質学論集 第41号 P13-18 1993年6月
85	中部九州地域の火山周辺の地震活動とそのテクトニクス	地質	1992/11/17	地質学論集 第41号 P19-34 1993年6月
86	大分平野と別府湾(深部)	地質	1992/11/09	地質学論集 第41号 P35-42 1993年6月
87	雲仙地溝北縁・千々石断層の過去約6000年間の変位-長崎県唐土低地のボーリング調査結果に基づいて	地質	1992/11/16	地質学論集 第41号 P43-52 1993年6月
88	内陸堆積層の分布高度から求めた中部九州地溝内沈降域の変位	地質	1993/03/10	地質学論集 第41号 P53-72 1993年6月
89	ジルコンの結晶形態からみた中部九州の新第三紀火山活動	地質	1992/12/03	地質学論集 第41号 P73-82 1993年6月
90	中部九州における鮮新世以降の火山活動:豊肥火山地域と島原火山地域の比較	地質	1992/10/30	地質学論集 第41号 P83-91 1993年6月
91	別府-九重地溝帯の地質構造発達史	地質	1992/11/30	地質学論集 第41号 P93-106 1993年6月
92	「九重-別府地溝」北西縁部の地質構造形成史	地質	1992/11/24	地質学論集 第41号 P107-127 1993年6月
93	火山構造性陥没地として豊肥火山地域とその形成テクトニクス-西南日本弧・琉球弧会合部におけるフィリピン海プレートの斜め沈み込み開始が引き起こした3現象-	地質	1992/11/08	地質学論集 第41号 P129-148 1993年6月
94	中部九州は本当に南北に開いているか?	地質	1993/05/31	地質学論集 第41号 P149-161 1993年6月
95	東シナ海堆積盆地と中部九州地溝	地質	1992/11/10	地質学論集 第41号 P163-173 1993年6月
96	別府-島原地溝の発想とその後の発展および課題	地質	1992/11/12	地質学論集 第41号 P175-192 1993年6月
97	熊本地域の地下水	地下水	1988/10/01	「熊本の地下水あれこれ」
98	地下水の水質(熊本を中心に)	地下水	1988/10/01	「熊本の地下水あれこれ」
99	日本の地下水(熊本の地下水との比較)	地下水	1988/10/01	「熊本の地下水あれこれ」
100	菱刈鉱山の金銀鉱床	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
101	阿蘇火山	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992

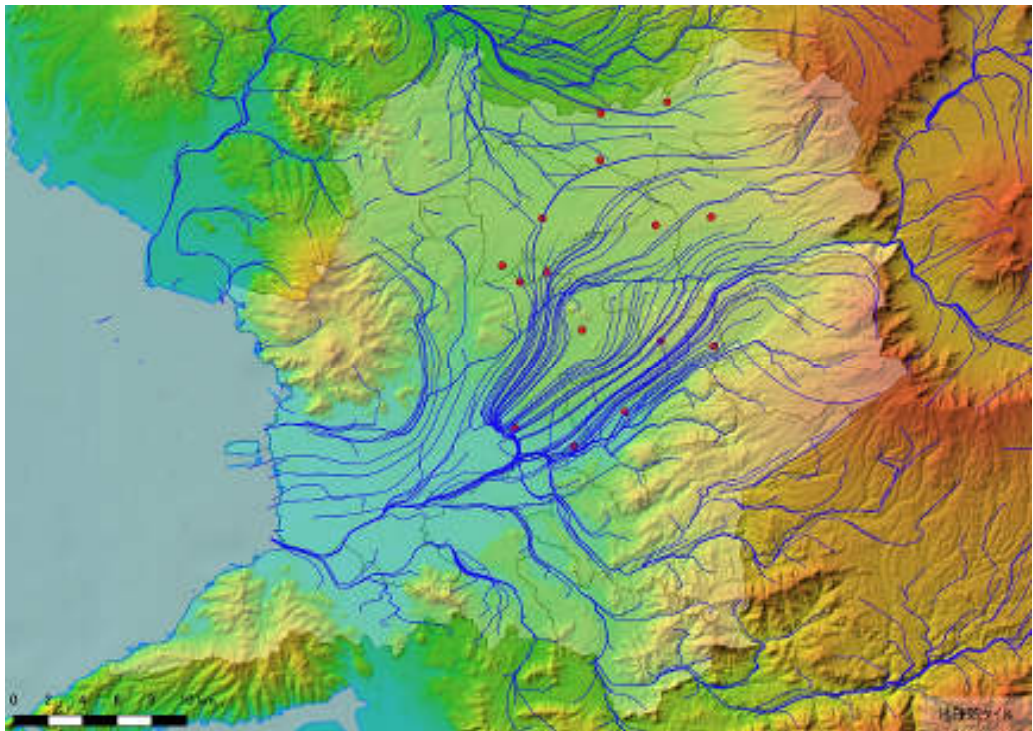
番号	タイトル	カテゴリ	発表年	掲載誌
102	肥後変成帯とミグマタイト	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
103	天草の地層と化石	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
104	御船層群上部層よりの肉食・草食恐竜の化石群	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
105	「九重－別府地溝」縁辺部の地質と地質構造	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
106	玖珠盆地の湖成層と中部九州上部新生界の対比	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
107	別府地域の地形と地質	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
108	中九州西部の地体構造区	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
109	熊本市周辺の地下水	地質	1992/03/30	日本地質学会第99年学術大会 見学案内書 1992
110	ふたたび熊本湧泉群の'水'を探る－熊本地域の地下水保全・利用問題の新視点－	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
111	熊本周辺地域の地下水問題に関する提言（案）について	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
112	熊本市の現状と保全対策	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
113	阿蘇製録の地下地質	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
114	水文地質・地下水の話題	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
115	農業水利・かん養の話題	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
116	雨水・河川水の浸透について	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
117	熊本市の地下水汚染浄化対策	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
118	水資源と21世紀の地域戦略 ～熊本地下水の再評価と更なる研究を～	地下水	1993/11/27	ふたたび熊本の地下水を考える
119	熊本県合志市二子山に産する高マグネシア安山岩の化学組成およびS r 同位体比	地質	2013/01/01	熊本学園大学産業経営研究 23号 P19-30
120	高遊原地下浸透ダム建設事業について（地下浸透ダムモデル事業）	地下水	1991/01/01	地下水技術 第33巻 第6号 P3-8
121	熊本県阿蘇カルデラ西方地域の活断層とその意義	地質	1982/02/14	熊本大学教育学部紀要 自然科学編 第33号 P35-47 1984
122	熊本平野南東部に見られる活断層群	地質	1978/01/01	熊本地学会誌 No.58 P2-4
123	砥川溶岩について	地質	1973/10/26	火山 第2集 第19巻 第1号 P19-24 1974
124	阿蘇カルデラ西側、大峰付近の地質	地質	1969/05/10	地質学雑誌 第75巻 第7号 P365-374 1969年7月
125	熊本平野およびその周辺の地質（その1、熊本平野東方台地の丘陵群の地質）	地質	1963/07/01	熊本大学理学部地学研究報告 第1号 P18-29 1963年7月
126	阿蘇カルデラ西麓の活断層群と側火口の位置	地質	1979/03/12	第四紀研究 第18巻 第2号 P89-101 1979年8月
127	阿蘇平野における第四系と活断層	地質	1981/06/17	不明
128	熊本県菊池市東部の第四系	地質	1984/10/01	熊本大学教育学部紀要 自然科学編 第20号 P47-59 1985
129	中部九州西部熊本地域中期～後期更新世の植生変遷	地質	1998/01/01	熊本大学理学部紀要（地球科学） 第15巻 第2号 P51-66 1998
130	阿蘇西麓台地の地下水の光と影 －熊本地域の地下水盆管理の問題点と新しい視点	地下水	2000/01/01	日本応用地質学会九州支部会報 No.21 P2-8 2000

事業実施位置図等

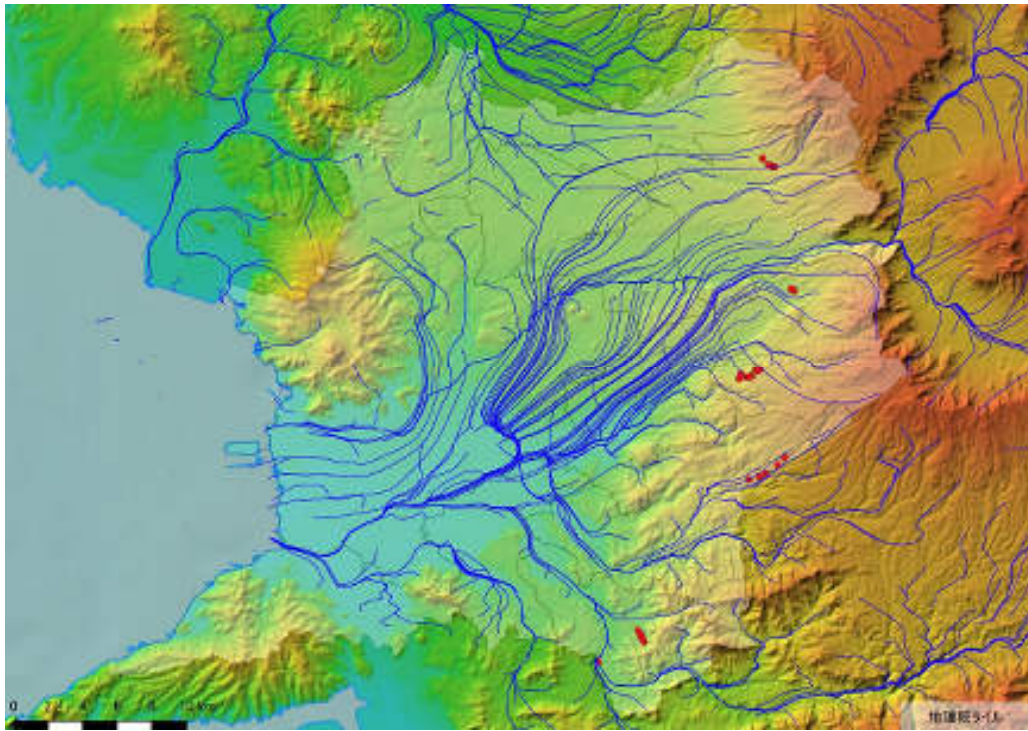
データベース登録観測井・水源井位置図



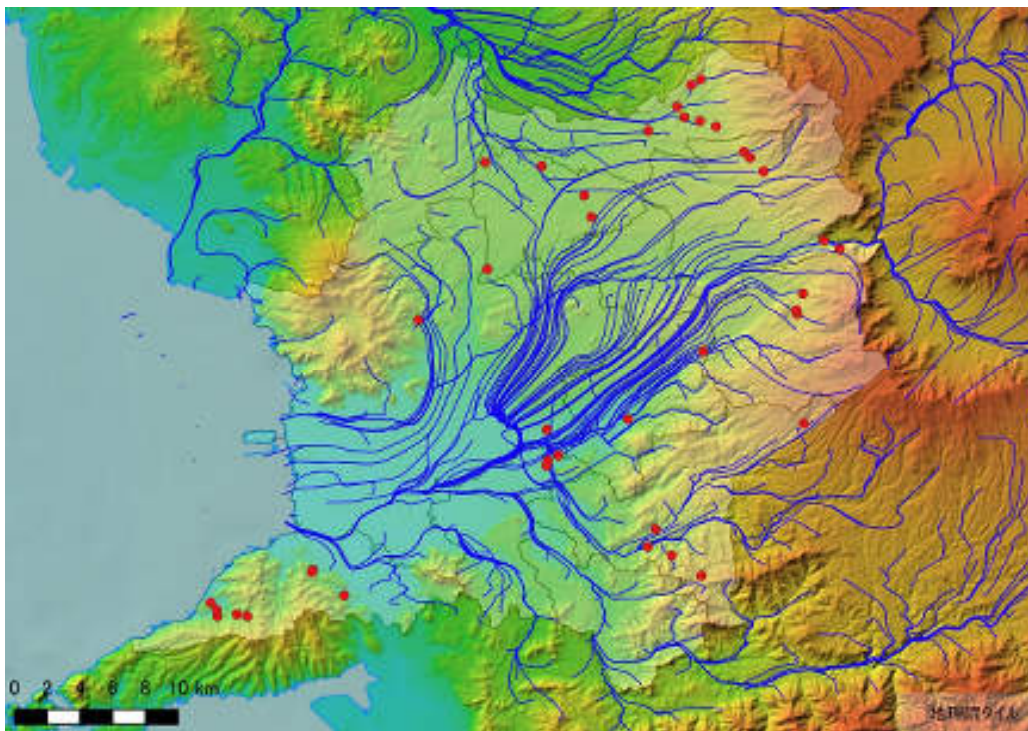
水質の詳細調査事業：調査実施水源位置図



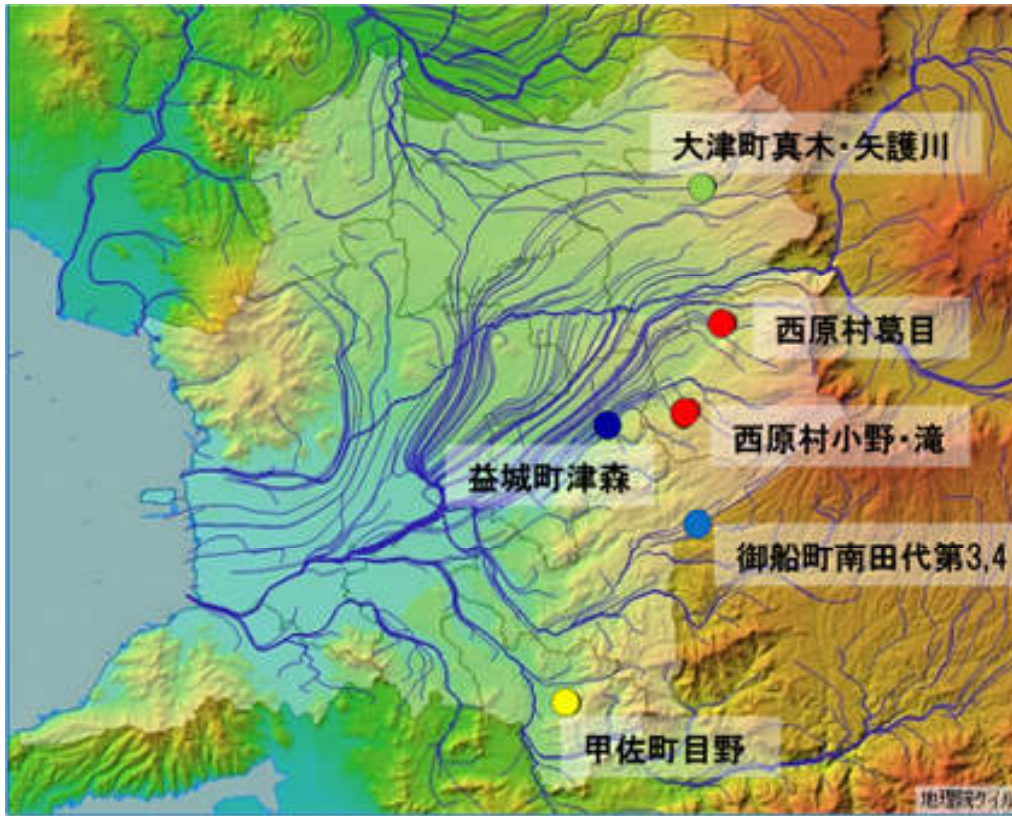
新規事業に対する基礎調査：減水深調査位置図



熊本地域湧水現況調査



冬期湛水実施地域



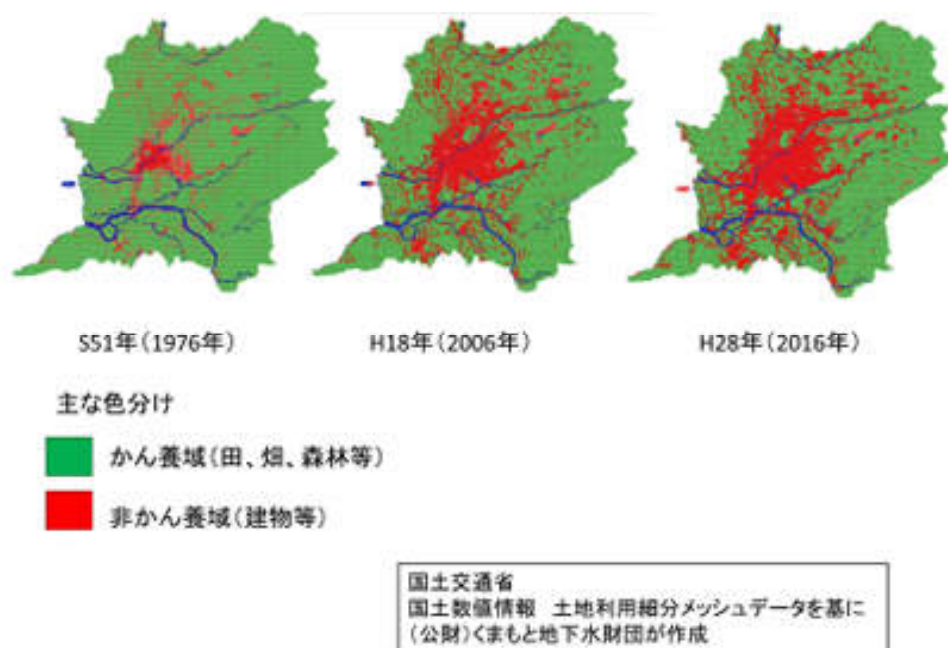
すべての作成地図の出典：国土地理院ウェブサイト

地理院タイル（標高タイル）を加工して作成

地下水流動モデルについて

<p>熊本地域水循環モデル (GETFLOW S)</p>	<p>国土交通省九州地方整備局熊本河川国道事務所が白川の正常流量検討等のために構築した3次元水循環モデル。 平成23年度、熊本県・熊本市が国交省の3次元水循環モデルの高度化を図り、硝酸性窒素濃度シミュレーション機能を付加したシミュレーションモデルとして構築。 平成24年度、財団が再度地質データ等の見直しを行い、硝酸性窒素濃度の将来予測シミュレーションを実施。</p>
<p>熊本地域地下水解析モデル</p>	<p>熊本県・熊本市が平成6年度に実施した「熊本地域地下水総合調査」において構築し、熊本地域の推定かん養量の算出や水収支計算等を実施する準3次元モデル。 平成20年度に熊本県と熊本地域11市町村で策定した「熊本地域地下水総合保全管理計画」とそれに伴う行動計画における目標かん養量の推計及び対策の検討等に活用。</p>

熊本地域のかん養域推移



熊本地域の土地利用項目別面積と比率

(国土数値情報土地利用細分メッシュデータより算出)

区 分	S51 年度		H18 年度		H28 年度	
	面積(km ²)	比率	面積(km ²)	比率	面積(km ²)	比率
水 田	259.13	24.8	234.61	22.5	211.64	20.3
畑 地	254.01	24.3	195.09	18.7	184.49	17.7
森 林	326.60	31.3	308.11	29.5	339.18	32.5
そ の 他	59.89	5.7	60.87	5.8	24.87	2.4
水 域	31.29	3.0	30.39	2.9	31.90	3.1
かん養域合計	930.92	89.2	829.06	79.4	792.07	75.9
市 街 地	84.14	8.1	158.43	15.2	210.83	20.2
幹線交通用地	5.22	0.5	9.38	0.9	11.71	1.1
そ の 他	23.89	2.3	47.30	4.5	29.57	2.8
非かん養域合計	113.26	10.8	215.11	20.6	252.10	24.1

※面積は小数点第3位を、比率は小数点第2位を四捨五入しているため合計の数値と一致しない

広報関係資料

○水の日記念シンポジウム

開催年月日	主な内容
H24. 8.17	財団設立記念式典として開催 「熊本地域の地下水の現状と課題」 講師 篠原 亮太（熊本県立大学）
H25. 8. 20	2013 国連「生命の水」受賞記念と関連して開催 ・オープニングスピーチ ピラー・ゴンザレス・メヤウイ（国連水関連調整委員会事務局） ・パネルディスカッション コーディネーター 嶋田 純（熊本大学） パネリスト ピラー・ゴンザレス・メヤウイ（国連水関連調整委員会事務局） 田中 正（筑波大学） 大住 和佑（水と緑のワーキンググループ） 山内 卓（株式会社山内本店） 紫藤 和幸（大菊土地改良区）
H26. 8. 6	地下水保全顕彰制度開始に伴う、認定企業への認定書交付式とゴールド企業の取り組み紹介をテーマに開催 「地下水に関する講話」 講師：村山 栄一（熊本県環境生活部環境局） ・パネルディスカッション コーディネーター 篠原 亮太（熊本県立大学） パネリスト 甲斐 隆博（公益財団法人肥後の水とみどりの愛護基金） 山田 健（サントリーホールディングス株式会社） 林 真嗣（ソニーセミコンダクタ株式会社 熊本テクノロジーセンター）
H27. 8. 5	4月に施行された「熊本県地下水と土を育む農業推進条例」に関連し、「地下水と農業」をテーマに開催 ・パネルディスカッション コーディネーター 嶋田 純（熊本大学） パネリスト 鎌田 光郎（富士フイルム九州株式会社） 川上 千恵（地下水保全顕彰委員） 三角 修（菊池地域農業協同組合） 園田 誠（熊本県農林水産部生産局）

開催年月日	主な内容
H29. 8. 3	<p>「水から学ぶ～熊本地震を経験し、改めて思う水の大切さ～」をテーマに開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレー講演 <ul style="list-style-type: none"> 「震災を越えて～未来へつなぐ熊本の地下水～」 大西 一史（公益財団法人くまもと地下水財団） 「熊本の豊かな水資源について」 郡司 琢哉（株式会社テレビ熊本） 「熊本地震による地下水への影響と今後について」 嶋田 純（熊本大学）
H30. 7. 31	<p>熊本の地下水の魅力等を含む情報発信をテーマに開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレー講演 <ul style="list-style-type: none"> 「水とともに暮らす」 水野 直樹（FM791 パーソナリティー） 「世界から見た熊本地域の地下水保全の取り組み」 永田 努（熊本市環境局水保全課）
R 元.8.1	<p>「SDG s 時代における持続可能な地下水利用」をテーマに開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレー講演会 <ul style="list-style-type: none"> 「SDG s と私の暮らし～環境と社会と経済のつながり～」 佐藤 寛（ジェトロ・アジア経済研究所） 「持続可能な社会づくりに向けた取り組みについて」 大野 隆（肥後銀行 経営企画部サステナビリティ推進室） ・パネルディスカッション <ul style="list-style-type: none"> コーディネーター：佐藤 寛（ジェトロ・アジア経済研究所） パネリスト：高木 秀樹（富士フイルム九州株式会社 総務部） 小原 啓志（ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング 株式会社ファシリティ部門ファシリティ技術部） 大野 隆（肥後銀行 経営企画部サステナビリティ推進室）
R 2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
R 3. 8. 1	<p>熊本市主催「第 4 回アジア・太平洋水サミット開催記念」水の日記念イベント（WEB 開催）に共催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無印良品の ESG の取り組みについて ・パネル討議（テーマ：農業と地下水） <ul style="list-style-type: none"> コーディネーター：水野 直樹（一般社団法人 スタディライフ熊本） アドバイザー：大住 和佑（水と緑ワーキンググループ代表） パネリスト：大田黒 忠勝（豊かな地下水を育むネットワーク会長） 下田 美鈴（通潤橋丹精工房代表） 松本 智治（百姓家まつもと代表）

開催年月日	主な内容
R4.10.22	<p>くまもと地下水財団 10 周年記念シンポジウムとして開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトル 世界に誇る「熊本の地下水」を語るシンポジウム ・基調講演 自然の恩恵 熊本の地下水 講師：渡邊 礼治（サントリー九州熊本工場 元サントリーグローバルイノベーションセンター(株)水科学研究所 所長） ・トークライブ 私たちが語る 熊本の水 ゲスト：三角 修（菊池地域農業協同組合 代表理事組合長） 渡辺 夏子（Nut's Co.ナッツカンパニー 代表） 片桐 康雄（瑞鷹(株) 製造部長） 田尻 寿利（(株)山内本店 専務取締役） 渡邊 礼治（サントリー九州熊本工場）

○月刊誌（くまもと経済）に財団のPR記事を掲載

掲載号	取材対象者	主な内容
H25年3月号	熊本県立大学 篠原 亮太教授	企業の水利用について 育水会会員一覧
H25年5月号	ソニーセミコンダクタ株式会社	取り組み紹介
H25年7月号	TRATTORIA ROSSO、 熊本学園大学 宮北 隆志教授	取り組み紹介
H25年9月号	ピラー・ゴンザレス・メヤウイ氏	国連“生命の水”受賞について
H25年11月号	熊本市管工事協同組合青年部会 株式会社テレビ熊本	取り組み紹介
H26年1月号	熊本総合鉄工団地協同組合青年部 尚綱大学短期大学部 佐藤 圭一准教授	取り組み紹介
H26年3月号	学術顧問	学術顧問対談記事
H26年6月号	幸山 政史 くまもと地下水財団理事長	理事長インタビュー 育水会会員一覧
H26年10月号	大菊土地改良区事務局長 大津町・菊陽町の生産者	ウォーターオフセット事業について、 顕彰制度結果報告
H27年2月号	株式会社セイブクリーン 大津町真木の生産者	取り組み紹介、水田オーナー農家
H27年6月号	大西 一史 くまもと地下水財団新理事長	理事長インタビュー 育水会会員一覧
H27年10月号	富士フィルム九州株式会社	取り組み紹介、顕彰制度結果報告
H28年2月号	公立学校共済組合熊本宿泊所	取り組み紹介
H28年8月号	熊本大学 嶋田 純名誉教授 東海大学 市川 勉教授	熊本地震対談記事
H28年10月号	キッズ・学生バスツアー	キッズ・学生バスツアー実施記事、 ウォーターオフセット仲介販売広報
H28年12月号	地下水保全顕彰制度 最優秀グランプリ表彰式	顕彰制度紹介、育水会会員一覧、 熊本地震後のアンケート結果紹介
H29年8月号	公益財団法人くまもと地下水財団	財団事業紹介

掲載号	取材対象者	主な内容
H29年12月号	西部ガス株式会社 熊本支社	取り組み紹介、育水会会員一覧
H30年3月号	菊池地域農業協同組合畜産課	取り組み紹介、地下水保全顕彰制度認定企業・団体一覧
H30年7月号	公益財団法人熊本市上下水道サービス公社	取り組み紹介、災害用井戸紹介
H30年10月号	ハイコムウォーター株式会社	取り組み紹介、顕彰制度募集
H31年3月号	株式会社山内本店	取り組み紹介、顕彰制度結果報告、育水会会員一覧
R元年7月号	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社熊本工場	取り組み紹介、シンポジウム広報
R元年10月号	千代田工業株式会社	取り組み紹介
R2年1月号	大西 一史 くまもと地下水財団理事長	「第4回アジア・太平洋水サミット開催」に向けて、育水会会員一覧
R2年8月号	公益財団法人くまもと地下水財団	財団活動紹介
R2年11月号	株式会社弘乳舎	取り組み紹介 量水器等設置補助案内
R2年12月号	令和元年度地下水保全顕彰制度	地下水保全顕彰制度認定書交付式 (令和元年度認定企業・団体)
R3年2月号	令和2年度地下水保全顕彰制度	令和2年度認定企業・団体(5団体)の主な取り組み、育水会会員一覧
R3年7月号	公益財団法人くまもと地下水財団	熊本地域の地下水環境の現状と課題や地下水保全の取り組み
R3年10月号	公益財団法人くまもと地下水財団	企業・団体や行政担当者向け地下水勉強会の紹介(財団主催)
R3年11月号	熊本防錆工業株式会社	地下水保全活動の取り組み
R4年1月号	令和2年度地下水保全顕彰制度	令和2年度地下水保全顕彰制度認定書交付式(5企業・団体)
R4年3月号	公益財団法人くまもと地下水財団	賛助会企業・団体を対象に実施した会員アンケート結果(一部抜粋)、認定企業・団体の地下水保全活動、新規会員紹介

掲載号	取材対象者	主な内容
R4年7月号	公益財団法人くまもと地下水財団	令和3年度地下水保全顕彰制度認定企業・団体及び第3回最優秀グランプリ企業紹介
R4年8月号	公益財団法人くまもと地下水財団	令和4年度水田オーナー制度田植え
R4年9月号	令和3年度地下水保全顕彰制度	令和3年度地下水保全顕彰制度の表彰式と認定書交付式(5企業・団体)
R4年11月号	公益財団法人くまもと地下水財団	令和4年度水田オーナー制度稲刈り
R4年12月号	公益財団法人くまもと地下水財団	10周年記念シンポジウム開催

地下水保全顕彰制度 認定企業・団体一覧

○審査員特別グランプリ

公益財団法人肥後の水とみどりの愛護基金（H27年度）

○第1回最優秀グランプリ

富士フイルム九州株式会社（H27年度）

○第2回最優秀グランプリ

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 熊本テクノロジーセンター（H30年度）

○第3回最優秀グランプリ

サントリービール株式会社九州熊本工場（R3年度）

認定区分	企業・団体名（認定年度順）	認定年度
ゴールド認定	・公益財団法人肥後の水とみどりの愛護基金	H 25 年度
	・サントリー株式会社九州熊本工場	H 25 年度
	・ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 熊本テクノロジーセンター	H 25 年度
	・富士フイルム九州株式会社	H 26 年度
	・公益財団法人熊本市上下水道サービス公社	R 元年度
	・KMバイオロジクス株式会社	R 3 年度
	・新産住拓株式会社	R 4 年度
シルバー認定	・ルネサスセミコンダクタマニュファクチュアリング株式会社 川尻工場	H 25 年度
	・三菱電機株式会社パワーデバイス製作所 熊本事業所	H 25 年度
	・熊本市管工事協同組合 青年部会	H 26 年度
	・熊本総合鉄工団地協同組合	H 27 年度
	・株式会社テレビ熊本	H 27 年度
	・株式会社山内本店	H 27 年度
	・ハイコムウォーター株式会社	H 29 年度
	・コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 熊本工場	H 30 年度
	・内村酸素株式会社	H 30 年度
	・株式会社弘乳舎	R 元年度
	・熊本防錆工業株式会社	R 元年度
	・株式会社井関熊本製造所	R 2 年度
	・熊本森永乳業株式会社	R 3 年度
	・イオンモール株式会社 イオンモール熊本	R 4 年度
	・株式会社オジックテクノロジーズ	R 4 年度
・熊本県環境保全協議会	R 4 年度	

認定区分	企業・団体名（認定年度順）	認定年度
ブロンズ認定	・熊本パールライス株式会社	H 25 年度
	・西日本高速道路株式会社 九州支社 熊本高速道路事務所	H 25 年度
	・公立学校共済組合 熊本宿泊所	H 26 年度
	・西部瓦斯株式会社	H 28 年度
	・協電機工株式会社	H 29 年度
	・農林中央金庫 熊本支店	H 29 年度
	・千代田工業株式会社	H 30 年度
	・水道町親和会	H 30 年度
	・熊本タクシー株式会社	R 元年度
	・ザ・ニューホテル熊本	R 元年度
	・有限会社岩津塗装	R 元年度
	・菊池地域農業協同組合	R 2 年度
	・光洋電器工業株式会社	R 2 年度
	・三信電子株式会社	R 2 年度
	・株式会社セイブクリーン	R 3 年度
	・大東商事株式会社	R 3 年度
・九州旅客鉄道株式会社 熊本総合車両所	R 4 年度	

※令和 4 年度末現在の企業・団体名で記載

※認定ランクがアップした企業は上位ランクに記載

※企業名非公表：R 元年度ブロンズ認定企業 1 社

令和4年度 会議等の開催状況

(1) 通常理事会

年月日	審議事項等	結果
R4.5.20	<p>第1回通常理事会</p> <p>【議事】</p> <p>議案第1号：令和3年度事業報告及び決算（案）について</p> <p>議案第2号：令和4年度定時評議員会の招集（案）について</p> <p>議案第3号：くまもと地下水会議委員の選任（案）について</p> <p>【報告】</p> <p>報告1：事業に係る職務の執行状況（事業報告）について</p>	原案承認
R5.2.9	<p>第2回通常理事会</p> <p>【議事】</p> <p>議案第1号：令和4年度予算の補正（案）について</p> <p>議案第2号：令和5年度事業計画（案）について</p> <p>議案第3号：令和5年度予算（案）について</p> <p>議案第4号：公益財団法人くまもと地下水財団規程の一部改正（案）について</p> <p>議案第5号：評議員会の決議の省略及び決議事項（案）について</p> <p>議案第6号：くまもと地下水会議委員の選任（案）について</p> <p>【報告】</p> <p>報告1：令和4年度事業（4月～1月期）に係る職務の執行状況（事業報告）について</p> <p>報告2：第1次中長期基本計画の一部改正について</p> <p>報告3：地下水保全顕彰委員会での審査結果について</p>	原案承認

(2) 定時評議員会

年月日	審議事項等	結果
R4.6.7	<p>定時評議員会</p> <p>【指名】 議事録署名人の指名について</p> <p>【議事】 議案第1号：令和3年度決算（案）について 議案第2号：役員を選任（案）について 議案第3号：理事長及び副理事長並びに常務理事の選定（案）について</p> <p>【報告】 報告1：令和3年度事業報告について</p> <p>【その他】 1 令和4年度事業計画について 2 令和4年度予算について</p>	原案承認

(3) 財団主催事業

○アドバイザー会議

年月日	内容等
R5. 1.12	令和4年度事業実施状況について 令和5年度事業計画について

○地下水保全顕彰制度

年月日	内容等
R4. 7.28	地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ表彰及び令和3年度認定書交付式 第3回最優秀グランプリ：サントリー株式会社九州熊本工場 ゴールド認定：KMバイオロジクス株式会社 シルバー認定：熊本森永乳業株式会社 ブロンズ認定：株式会社セイブクリーン、大東商事株式会社
R5. 1.18	令和4年度地下水保全顕彰委員会 地下水保全顕彰制度認定企業・団体を選定（5企業・団体が応募） ゴールド認定：新産住拓株式会社 シルバー認定：イオンモール株式会社 イオンモール熊本 株式会社オジックテクノロジーズ 熊本県環境保全協議会 ブロンズ認定：九州旅客鉄道株式会社 熊本総合車両所

○出前講座

年月日	内容等
R4.9.28	熊本市立出水中学校出前講座 内 容：くまもとの地下水 講 師：財団職員 参加者：1年生 30名

○地下水の勉強会

年月日	内容等
R4.11.11	第1回：熊本大学地域社会分析演習（WEB開催） 内 容：熊本地域の持続的な地下水保全 講 師：財団職員 参加者：熊本大学文学部総合人間学科28名
R4.12.11	第2回①：冬期湛水事業の拡大に向けた農家向け勉強会 内 容：水田で地下水をつくる 講 師：財団職員 参加者：大津町矢護川地区農家14名
R5. 1.24	第2回②：冬期湛水事業の拡大に向けた農家向け勉強会 内 容：水田で地下水をつくる 講 師：財団職員 参加者：西原村小野・滝地区農家16名
R5. 2.28	第3回：賛助会会員向け勉強会 内 容：熊本地域の地下水の持続性確保に向けた企業の取り組みについて 講 師：サントリーグローバルイノベーションセンター(株)水科学研究所 川崎 雅俊 主任研究員 参加者：賛助会会員49名

(4) 情報発信活動等

年月日	内容等
R4. 4.15	くまにち すぱいす 622 号 熊本市の地下水の歴史や仕組み、保全活動に関する財団職員の記事掲載
4.19	熊本日日新聞 第4回アジア・太平洋水サミット関連記事で財団紹介
4.25	熊本日日新聞 第4回アジア・太平洋水サミット分科会『地下水を含む健全な水循環』及び公式サイドイベント『「水の国くまもと」シンポジウム』の記事
5.18	テレビ熊本 市政情報番組「市とるねまなぶくん」の熊本市とサーモス(株)との連携事業紹介動画で水田オーナー制度を紹介
6. 5	テレビ熊本 TKU Live ニュース 水田オーナー制度田植えの様子放映
6. 6	テレビ熊本 英太郎のかたらんね 水田オーナー制度田植えの様子放映
6. 6	キッズ・学生会員会報誌地下水倶楽部 Vol.7 号を発行
6. 7	熊本日日新聞 水田オーナー制度田植えの記事
6.30	くまもと経済7月号 地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ企業及び令和3年度認定企業・団体の紹介記事
7.30	熊本日日新聞 地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ表彰及び認定書交付式の記事
7.30	くまもと経済8月号 水田オーナー制度田植えの記事
8. 1	広報おおづ8月号 水田オーナー制度田植えの記事
8. 6	「水のワークショップ・展示会」で短編動画「シリーズ水のめぐみ(地下水編)」を放映
8.15	テレビ熊本 TKU Live ニュース 地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ表彰及び認定書交付式の様子放映
8.30	くまもと経済9月号 地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ表彰及び認定書交付式の記事
9.17	リビング熊本 10周年記念シンポジウムの開催広告
9.18	熊本日日新聞 10周年記念シンポジウムの開催広告
9.18-10.10	水の本を読み 知識を深める in 蔦屋書店熊本三年坂(水の書籍特設コーナー設置、熊本地域の水風景パネル展示) 開催
9.24	リビング熊本 水の本を読み 知識を深める in 蔦屋書店熊本三年坂(水の書籍特設コーナー設置、熊本地域の水風景パネル展示) の紹介広告
9.30	くまもと経済10月号 2022 ミス日本「水の天使」大西市長表敬訪問の記事
10.17	ウォーターオフセット「地下水を育む米」のチラシを賛助会員へ送付
10.17	ウォーターオフセット「匠の味噌等」のチラシを賛助会員へ送付

年月日	内容等
10.22	10周年記念シンポジウム開催
10.30	くまもと経済 11月号 水田オーナー制度稲刈りの記事
11.3	テレビ熊本 英太郎のかたらんね 水田オーナー制度稲刈りの様子放映
11.12-13	「水の学び舎 in イオンモール熊本」にてワークショップ開催
11.22	財団会報誌 Vol.18号 (10周年記念シンポジウム特集号) を発行
11.22	10周年記念誌を賛助会員及び行政会員に送付
11.24	リビング熊本 おいしく食べて地下水を守ろう! ウォーターオフセット in you+you 熊本農畜産物市場ウォーターオフセット賛同商品販売会) の開催広告
11.24	リビング熊本 くまもとの水を語るトークショー in 蔦屋書店熊本三年坂 (高校生と熊本城おもてなし武将隊によるトークショー) の開催広告
11.26	「水道フェスタ 2022 くまもと」にてブース出展 (財団職員)
11.26	おいしく食べて地下水を守ろう! ウォーターオフセット in you+you 熊本農畜産物市場 (ウォーターオフセット賛同商品販売会) 開催
11.30	くまもと経済 12月号 10周年記念シンポジウム開催の記事
12.9	財団インスタグラム開設
12.10	くまもとの水を語るトークショー in 蔦屋書店熊本三年坂 (高校生と熊本城おもてなし武将隊によるトークショー) 開催
12.27	テレビ熊本 SDGs くまもと水の国プロジェクト NOW で「水の学び舎 in イオンモール熊本」で開催したワークショップの様子放映
12.28	NHK WORLD JAPAN (ジャーニーズ・イン・ジャパン) で冬期湛水風景の放映
R5. 1.25- 3.5	#熊本の水 2023 ハッシュタグキャンペーン開催
2.4	リビング熊本 #熊本の水 2023 ハッシュタグキャンペーン広告
2.28	NHK クマロク&ニュース 845 熊本 地下水の勉強会の様子放映
3.13	くまにちキャロット Vol.158号 財団の紹介広告
3.17	熊本の水への思いメッセージを発行
3.19	熊本日日新聞 地下水保全顕彰制度令和4年度認定企業・団体の紹介広告
3.24	財団会報誌 Vol.19号を発行

令和4年度 主な活動記録

年月日	内容等
R4.4.24	第4回アジア・太平洋水サミット分科会『地下水を含む健全な水循環』に発表者として参加（事務局長）
4.24	第4回アジア・太平洋水サミット公式サイドイベント『「水の国くまもと」シンポジウム』にパネリストとして参加（事業課長）
5.16	地下水涵養に向けた意見交換（おおきく土地改良区、熊本県、財団）（事業課長、財団職員）
5.31	「くまもと地下水財団10周年記念」企画・運営等業務委託審査会（事務局長、総務課長、事業課長、財団職員）
6.1	肥後の水とみどりの愛護基金評議員会（事務局長）
6.4	水田オーナー制度田植え（3企業・団体）（事業課長、財団職員）
6.5	水田オーナー制度田植え（2企業・団体）（事業課長、財団職員）
6.12	水田オーナー制度田植え（4企業・団体、5個人）（事務局長、総務課長、財団職員）
6.22	2022ミス日本「水の天使」が財団を表敬訪問（事務局長、事業課長）
6.22	水の週間実行委員会制作「短編動画『シリーズ水のめぐみ（地下水編）』」に撮影協力（事務局長、財団職員）
6.25	白川中流域土地改良区協議会主催「田んぼハイスクール」に参加（財団職員）
6.27	地下水涵養に向けた関係者打合せ（おおきく土地改良区、豊かな地下水を育むネットワーク、熊本県、菊陽町、大津町、財団）（事務局長、事業課長、財団職員）
7.2	熊本市主催節水パレードに参加（事務局長、総務課長、財団職員）
7.11	「水の国くまもと」シンポジウム実行委員会（事務局長、事業課長）
7.11	地下水涵養に向けた打合せ（熊本県、熊本市、財団）（事務局長、事業課長）
7.26	地下水質報告会 熊本市上下水道局（川越先生、事務局長、事業課長、財団職員）
7.28	地下水保全顕彰制度第3回最優秀グランプリ表彰及び令和3年度認定書交付式（常務理事、財団全職員）
8.1-11.11	令和4年度地下水保全顕彰制度募集
8.2	「熊本水循環研究アリーナ」（仮称）キックオフ会合（事務局長、財団職員）
8.4	「ユース水フォーラムくまもと」メンバー座談会開催（事務局長、総務課長、財団職員）
8.9	茨城県企画部水政課先進事例調査視察対応（総務課長）
8.17-18.20	インターンシップ（熊本県立大学3年生）受入
8.19	肥後の水とみどりの愛護賞審査会（事務局長）

年月日	内容等
8.19	冬期湛水事業の拡大に向けた大津町関係区長説明会（事業課長、財団職員）
8.20	白川中流域土地改良区協議会主催「田んぼハイスクール」ワークショップに参加（財団職員）
8.21	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」ワークショップに参加（財団職員）
8.27	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」ワークショップに参加（財団職員）
8.30	2022 ミス日本「水の天使」が大西市長及び市政記者クラブを表敬訪問（事務局長、総務課長、財団職員）
8.30	2022 ミス日本「水の天使」と大西理事長との対談（事務局長、総務課長、財団職員）
9. 2	地下水涵養に向けた関係者打合せ（おおきく土地改良区、熊本県、熊本市、菊陽町、大津町、財団）（事業課長、財団職員）
9. 3	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」ワークショップに参加（財団職員）
9.14	地下水と土を育む農業推進県民会議幹事会（事務局長）
9.18-10.10	水の本を読み 知識を深める in 蔦屋書店熊本三年坂開催
9.22	育水の森間伐等入札（総務課長、事業課長、財団職員）
9.25	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」ワークショップに参加（財団職員）
9.28	出水中学校出前講座（事業課長、財団職員）
10. 8	水田オーナー制度稲刈り（4 企業・団体）（事務局長、事業課長、財団職員）
10. 9	水田オーナー制度田植え（1 企業・団体、3 個人）（総務課長、事業課長、財団職員）
10.11	地下水涵養に向けた関係者打合せ（おおきく土地改良区、熊本県、熊本市、菊陽町、大津町、財団）（事業課長、財団職員）
10.18	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参加（WEB 開催）（財団職員）
10.19	第 36 回「肥後の水とみどりの愛護賞」表彰式・講演会（事務局長、財団職員）
10.20	JBIB OECM 実践ワーキングにて講話（WEB 開催）（事務局長）
10.21	NHK ジャーニーズ・イン・ジャパン収録に伴う事前打ち合わせ（事務局長、財団職員）
10.22	10 周年記念シンポジウム開催（財団全職員）

年月日	内容等
10.22	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」in 白川ワークショップに参加（財団職員）
10.26	冬期湛水事業の拡大に向けた大津町関係区長説明会（事業課長、財団職員）
10.28	地下水学会秋季講演会シンポジウムに参加（WEB 開催）（財団職員）
11. 1	JICA 主催ボリビア国コチャバンパ県統合水資源管理能力強化プロジェクト研修視察対応（事務局長、財団職員）
11. 6	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」ワークショップに参加（財団職員）
11.11	地下水の勉強会：熊本大学地域社会分析演習（財団職員）
11.12-13	「水の学び舎 in イオンモール熊本」にてワークショップ開催（事業課長、財団職員）
11.14	NHK WORLD JAPAN（ジャーニーズ・イン・ジャパン）収録協力（事務局長、財団職員）
11.24	菊池市地下水対策協議会に出席（事務局長）
11.26	「水道フェスタ 2022 くまもと」にてブース出展（事業課長、財団職員）
11.26	おいしく食べて地下水を守ろう！ウォーターオフセット in you+you くまもと農畜産物市場開催（財団職員）
12. 2	第 2 回「熊本水循環研究アリーナ」会合（事務局長、財団職員）
12.10	くまもとの水を語るトークショー in 蔦屋書店三年坂開催（財団職員）
12.11	冬期湛水事業の拡大に向けた大津町矢護川地区説明会（事業課長、財団職員）
12.11	地下水の勉強会：大津町矢護川地区農家（事業課長、財団職員）
12.14	法人の運営組織及び事業活動の状況に関する熊本県立入検査（財団全職員）
12.15	内閣府公益認定等委員会委員訪問対応（事務局長、総務課長）
R5.1.5	地下水涵養に向けた関係者打合せ（おおきく土地改良区、熊本県、熊本市、菊陽町、大津町、財団）（事務局長、財団職員）
1. 8	水を巡る旅をみんなでつくるワークショップ開催（財団職員）
1.12	アドバイザー会議開催（財団全職員）
1.17	熊本県地下水と土を育む農業推進県民会議に出席（理事長、事務局長、事業課長）
1.18	令和 4 年度地下水保全顕彰委員会開催（事務局長、事業課長、財団職員）
1.21	第 4 回アジア・太平洋水サミットアフターイベントに参加（財団全職員）
1.24	冬期湛水事業の拡大に向けた西原村小野・滝地区説明会（事業課長、財団職員）
1.24	地下水の勉強会：西原村小野・滝地区農家（事業課長、財団職員）
1.25	JICA 主催スーダン国統合水管理的能力強化プロジェクト研修視察対応（事務局長、

年月日	内容等
1.27	財団職員) JICA 主催スーダン国統合水管理能力強化プロジェクト研修視察団が財団を表敬訪問 (財団全職員)
2.1	公益財団法人リバーフロント研究所「流域の自然環境保全に資する環境整備方策検討業務 (国土交通省委託業務)」に係るヒアリング対応 (事務局長)
2.2	熊本地域地下水保全対策担当課長会議 (事務局長、総務課長、事業課長)
2.7	地下水涵養に向けた関係者打合せ (おおきく土地改良区、熊本県、熊本市、菊陽町、大津町、財団) (事業課長、財団職員)
2.24	国立研究開発法人土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター視察訪問対応 (財団職員)
2.28	地下水の勉強会：賛助会会員 (財団全職員)
3.11	水を巡る旅をみんなでつくるバスツアー開催 (財団職員)
3.15	熊本地域硝酸性窒素削減対策連絡会議に参加 (WEB 開催) (財団職員)
3.19	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参加 (財団職員)
3.27	サントリーとの共同研究に係る打合せ (サントリー、熊本県、嶋田先生、細野先生、財団) (事業課長、財団職員)
3.30	肥後の水とみどりの愛護基金評議員会 (事務局長)

令和4年度 公益財団法人くまもと地下水財団 事業年報
編集・発行：公益財団法人くまもと地下水財団
発行年月：令和5年6月
連絡先：〒860-0801 熊本市中央区安政町8-16 4F
TEL 096-227-6678
E-mail info@kumamotogwf.or.jp
<https://kumamotogwf.or.jp>
